

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：01 やさしさと絆で結ばれた、みんなで支え合い共に行動するまち

施 策：01 つながり支え合う、市民主体の地域づくり

所管課長等職・氏名

地域づくり推進課長 和川 早苗

1. 施策の令和 6 年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が 4 年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

・多様な個性を理解し尊重し支え合い、一人一人が健康で豊かな生活を送り自分らしく輝ける社会の形成を目指します。

・市民の主体性と自主性、自立性を尊重し、地域課題の解決と住み良い地域の実現のため、市民主体の地域づくりを推進します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	滝沢市に愛着がある人の割合 単 位 %	68.9	70.5	72	73.5	75	75	B	
				71.3	-	-	-	-	95.1	
		単 位								
		単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
1	1320 参画・協働推進事業 男女共同参画サポーター認定者数							
	単 位 人	目 標 値	52	54	56	58	60	62
		実 績	47	48	48	49	-	-
2	1363 地域自治活動事業 自治会加入率							
	単 位 %	目 標 値	83	83	83	83	83	83
		実 績	79.8	79.6	79.4	78.4	-	-
	単 位	目 標 値						
		実 績						
	単 位	目 標 値						
		実 績						
	単 位	目 標 値						
		実 績						

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：01 やさしさと絆で結ばれた、みんなで支え合い共に行動するまち

施 策：01 つながり支え合う、市民主体の地域づくり

所管課長等職・氏名

地域づくり推進課長 和川 早苗

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
・滝沢市男女共同参画計画～たきざわ輝きプラン3～（計画期間：令和5年度～令和13年度）に基づき、男女共同参画セミナーの開催や大学等への出前講座を実施し、多様性を尊重する社会づくりについて理解促進を図りました。 ・第2次滝沢市総合計画地域別計画（計画期間：令和6年度～令和13年度）に基づき、市内11の地域づくり懇談会が実施する事業に職員も参加し、地域と行政との協働による地域づくりを推進しました。 ・市民の交流及び活動の場を提供し、地域のにぎわいづくりや人とのつながりを促進するため、指定管理者及び地域と連携して公の施設等の適正管理を行いました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 ・滝沢市男女共同参画計画～たきざわ輝きプラン3～及び地域別計画の推進 ・地区コミュニティセンターや地区集会所等の整備・維持管理等の支援 【重点課題に対する達成状況】 ・所管する計画に基づき、市民が主体となって行う多様性と包摂性のある社会を目指す活動へ支援を行いました。 ・地域の活動拠点である地区集会所の整備に対し助成を行いました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
人口減少に転じた一方で、単身世帯や夫婦のみの世帯が増えるなど世帯数は微増の状況にあります。しかし、地域によっては世帯数の減少も見られ、将来的に地域コミュニティの在り方に影響を及ぼすことが考えられます。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続き本施策を同一内容で行うことが必須のため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 ・これからの自治会の在り方について、自治会と連携しながら自治会活動の負担軽減を目指します。 ・パートナーシップ制度の導入に向け先進事例の調査・研究を行います。 【引継課題】 ・地域活動を支える担い手の高齢化やなり手不足への対応	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：01 やさしさと絆で結ばれた、みんなで支え合い共に行動するまち
施 策：01 つながり支え合う、市民主体の地域づくり

所管課長等職・氏名 地域づくり推進課長 和川 早苗

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			
	分野別計画			
	実施計画	計画額	実績額	比較 (%)
	1320 参画・協働推進事業	1,462	678	△53.6
	1363 地域自治活動事業	61,989	60,244	△2.8
	4982 NPO認証事業	0	0	0.0
	5096 滝沢地域づくり活動推進補助事業	2,200	2,090	△5.0
	9072 北部コミュニティセンター管理運営事業	21,364	20,179	△5.5
	12266 自治公民館整備補助事業	2,973	2,400	△19.3
	13708 大釜駅前コミュニティセンター管理運営事業	7,737	6,237	△19.4
	13709 地区コミュニティセンター管理運営事業	36,698	37,122	1.2
	13790 交流拠点複合施設管理運営事業	124,717	115,420	△7.5
	14928 葉の木沢山活動センター管理運営事業	10,682	10,089	△5.6
	16229 地域人材育成・交流事業	8,536	7,400	△13.3
	18874 滝沢ふるさと交流館管理運営事業	54,673	53,651	△1.9

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：01 やさしさと絆で結ばれた、みんなで支え合い共に行動するまち

施 策：02 安全で安心できるまちづくり

所管課長等職・氏名

防災防犯課長 山本 和広

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

火災などの災害等有事に備え、消防資機材、消防屯所、消防ポンプ自動車及び消防水利など消防施設の維持・管理を実施するとともに、各種防災訓練の実施、防災資機材の拡充整備を図り、関係機関とのつながりや協力体制の構築を図り、総合防災力の維持・強化を行ってまいります。

また、日頃から地域における防災意識を高め、いざという時に迅速な対応を地域自らが行えるよう、つながりによる連携と協力によって自主防災組織の活動を支援し、地域防災力の強化に努めます。

併せて、市民の安全・安心の推進を図るため、交通事故防止及び飲酒運転の根絶を目指し、交通安全教室、街頭指導、広報啓発活動などを実施するとともに、犯罪のないまちづくりを目指し、関係団体とのつながりや協力体制の構築により連携した効果的な事業を展開するとともに、防犯灯の設置や管理を行ってまいります。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	災害に強いまちだと感じている人の割合 単 位 %	46.4	47	47.6	48.2	48.8	48.8	B	
				44	-	-	-	-	90.2	
2	指標 2	子どもが安全に通学できると感じる人の割合 単 位 %	67.7	68.3	68.9	69.5	70.1	70.1	A	
				71.8	-	-	-	-	102.4	
		単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	705 防犯交通安全対策事務 交通事故発生件数							
	単 位 件	目 標 値	23	56	54	52	50	48
		実 績	11.7	10	7.3	42	-	-
2	850 盛岡地区広域消防組合負担金 火災発生件数の減少							
	単 位 件	目 標 値	9	9	9	9	9	9
		実 績	5	4	4	5	-	-
3	1058 消防団等活動事業 消防団員数の増加（年度内最多在籍数）							
	単 位 人	目 標 値	390	310	315	320	325	330
		実 績	310	304	297	301	-	-
4	13710 自主防災組織育成事業 自主防災訓練等の実施件数							
	単 位 件	目 標 値	31	31	32	32	32	32
		実 績	3	7	17	19	-	-
5	13712 防災行政無線施設維持管理事業 施設の安定稼働率							
	単 位 %	目 標 値	100	100	100	100	100	100
		実 績	100	100	100	100	-	-

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：01 やさしさと絆で結ばれた、みんなで支え合い共に行動するまち

施 策：02 安全で安心できるまちづくり

所管課長等職・氏名

防災防犯課長 山本 和広

2. 施策の実現に向けた令和 6 年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
・火災などの災害等有事に備え、消防資機材、消防屯所、消防ポンプ自動車及び消防水利など消防施設の維持・管理を実施するとともに、各種防災訓練の実施、防災資機材の拡充整備を図り、総合防災力の維持・強化を行いました。 ・日頃から地域における防災意識を高め、有事の際に迅速な対応を地域自らが行えるよう、自主防災組織の活動を支援すると共に、市地域防災リーダー養成講座や市民公募型避難所体験会を実施、地域防災力の強化に努めました。 ・市民の安全・安心の推進を図るため、交通事故防止及び飲酒運転の根絶を目指し、交通安全教室、街頭指導、広報啓発活動などを実施すると共に、犯罪のないまちづくりを目指し、関係機関と連携した効果的な事業を展開、併せて防犯灯や交通安全施設の設置や維持管理を行いました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6 年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 ・消防ポンプ自動車や消防資機材など災害等有事に備えた維持・管理、地域防災リーダーの育成、交通安全対策や防犯対策として各種事業及び啓発活動の実施、関係機関と連携した効果的な事業展開を推進します。 【重点課題に対する達成状況】 ・消防ポンプ自動車や消防資機材など災害等有事に備えた適切な維持・管理、地域防災リーダーの育成、交通安全対策や防犯対策として各種事業及び啓発活動の実施、また、関係機関と連携した効果的な事業展開を実施しました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6 年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
全国各地で大雨災害や地震災害などが頻発化・激甚化し、また、全国的に高齢者等の交通事故や特殊詐欺等の被害が増加しています。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続き本施策を同一内容で行うことが必須のため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8 年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

【今後の方向性】 ・消防ポンプ自動車や消防資機材など災害等有事に備え維持・強化に関する取組を進めます。 ・自主防災組織の活動を支援すると共に、市地域防災リーダー養成講座を実施し、地域防災力の強化に関する取組を進めます。 ・交通安全対策や防犯対策として各種啓発活動を実施すると共に、関係機関と連携した効果的な取組を進めます。 【引継課題】 ・滝沢消防署整備事の実行について	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策 ： 0 1 やさしさと絆で結ばれた、みんなで支え合い共に行動するまち
施 策 ： 0 2 安全で安心できるまちづくり

所管課長等職・氏名 防災防犯課長 山本 和広

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			
	分野別計画			
	実施計画	計画額	実績額	比較 (%)
705	防犯交通安全対策事務			
		2,192	2,096	△4.4
718	防犯交通安全施設維持管理事業			
		38,585	38,353	△0.6
762	交通安全推進事業			
		11,760	12,126	3.1
850	盛岡地区広域消防組合負担金			
		565,562	569,850	0.8
912	水防活動事業			
		274	208	△24.1
927	消防施設維持管理事業			
		4,778	5,214	9.1
1058	消防団等活動事業			
		90,834	81,777	△10.0
7777	消防施設整備事業			
		34,865	33,309	△4.5
13626	消防団屯所改修事業			
		3,179	3,706	16.6
13710	自主防災組織育成事業			
		136	416	205.9
13711	災害対策事務			
		8,666	10,048	15.9
13712	防災行政無線施設維持管理事業			
		23,255	30,503	31.2

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：01 やさしさと絆で結ばれた、みんなで支え合い共に行動するまち

施 策：03 自然と共生し、資源を大切に作る生活環境づくり

所管課長等職・氏名

環境課長 藤澤 義美

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

岩手山や鞍掛山を中心とした山々とその麓に広がる森林や春子谷地湿原など豊かで美しい自然環境のもとで、滝沢市環境基本条例の基本理念と第1次滝沢市環境基本計画に従い持続可能な社会を形成するため、市民、市民団体や事業者と共に行動しながら、「自然と共生するまち」、「気候変動に対応するまち」、「資源を大切に作るまち」、「快適な生活環境のまち」、「知り・学び・行動する人を育むまち」という目標とする5つのまちを目指します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	一人1日当たり家庭系ごみ排出量 単 位 g	481	473	465	457	448	448	B	
				488	-	-	-	-	108.9	
		単 位								
		単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	2981 たきざわエコオフィス計画推進事業 二酸化炭素排出量 単 位 t-CO2	目標値	0	0	5,192.8	5,031	4,875	4,724.8
		実績	0	0	5,063.2	5,007.6	-	-
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：01 やさしさと絆で結ばれた、みんなで支え合い共に行動するまち

施 策：03 自然と共生し、資源を大切に作る生活環境づくり

所管課長等職・氏名

環境課長 藤澤 義美

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する
(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

A	達成した
環境年次報告書を作成し、環境基本計画の進捗状況の分析を行うとともに、実行計画事業評価調書により、進捗状況の分析を行い、現状認識を行いました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点事業】 - 一人1日当たりの家庭ごみ排出量の削減を図ります。 - 地球温暖化対策として、二酸化炭素の排出量削減に取り組みます。 【重点課題に対する達成状況】 - 一人1日当たりの家庭ごみ排出量は488gとなり、目標達成できなかったものの、前年比(498g)では削減できました。 - 二酸化炭素の排出量は5,007.6t-CO2となり、目標達成できました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する
(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
二酸化炭素排出量削減や海洋プラスチックごみ問題等、環境問題に対する社会的関心が高まっています。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
・政策達成のため、引き続き本施策を行うことが必要であることから、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする
(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 - 引き続き、ごみ減量化及び二酸化炭素排出量の削減に努めます。 【引継課題】 - ごみ減量化に向けたプラスチック類の分別収集に係る滝沢・雫石環境組合との調整対応。 - 市内河川の大腸菌数の発生原因に関すること。	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：01 やさしさと絆で結ばれた、みんなで支え合い共に行動するまち

施 策：03 自然と共生し、資源を大切に作る生活環境づくり

所管課長等職・氏名

環境課長 藤澤 義美

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			
	分野別計画			
	実施計画	計画額	実績額	比較 (%)
2198	狂犬病予防事業			
		1,594	1,512	△5.1
2264	クリーンたきざわ運動推進事業			
		3,381	3,366	△0.4
2920	環境基本計画推進事業			
		2,993	1,622	△45.8
2967	衛生指導推進事業			
		1,099	1,032	△6.1
2981	たきざわエコオフィス計画推進事業			
		0	0	0.0
2982	環境放射線監視事業			
		79	79	0.0
3012	環境保全対策事業			
		4,774	3,960	△17.1
3133	環境衛生事業			
		216	47	△78.2
8914	滝沢・雫石環境組合負担金			
		998,488	962,624	△3.6
10144	盛岡地区衛生処理組合負担金			
		272,146	266,502	△2.1
13785	ごみ処理等広域化推進事業			
		24,985	23,523	△5.9
15106	ごみ減量化推進事業			
		155	74	△52.3

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：01 やさしさと絆で結ばれた、みんなで支え合い共に行動するまち

施 策：04 環境変化に対応し、安心して信頼される窓口づくり

所管課長等職・氏名

市民課長 内村 好章

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

多くの市民とつながる身近な接点である窓口業務において、デジタル化の進展や制度の改正などの環境変化に対応しながら、所管業務で取り扱う住民情報を適切に管理します。

また、多様な事例にも対応できる専門性の高い職員の育成を図り、適切な窓口対応スキルの習得及び継承に努め、直接の窓口受付以外にもオンラインで完結できるサービスの推進などにより、高い安心と信頼を得られる窓口を目指します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	窓口での説明がわかりやすく対応が良いと感じている人の割合 単 位 %以上	72.4	78	79	80	80	80	B
				74.7	-	-	-	-	93.4

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	7447 東部出張所事務 諸証明件数、事務取扱件数、収納件数							
	単 位 件	目 標 値	24,000	23,500	22,000	22,000	22,000	22,000
		実 績	21,485	21,660	19,018	17,037	-	-
2	7498 戸籍住民基本台帳管理事務 研修に参加した件数							
	単 位 件	目 標 値	3	3	3	3	3	3
		実 績	3	3	3	3	-	-
3	10119 火葬場使用料給付事業 給付金支給率							
	単 位 %	目 標 値	100	100	100	100	100	100
		実 績	100	100	100	100	-	-
	単 位	目 標 値						
		実 績						
	単 位	目 標 値						
		実 績						

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：01 やさしさと絆で結ばれた、みんなで支え合い共に行動するまち

施 策：04 環境変化に対応し、安心で信頼される窓口づくり

所管課長等職・氏名

市民課長 内村 好章

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
・ 個人情報 を適正に管理し、迅速で正確な諸証明の交付や各種届出の処理を行い、説明がわかりやすく懇切丁寧な窓口対応を推進しました。 ・ 研修参加 などにより、窓口対応スキルや業務知識の習得と継承を推進し、専門性の高い職員の人材育成を図りました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 ・ 住民情報の適正管理および証明書のコンビニ交付やオンライン申請など新たなサービスの安定運用 ・ 法令による標準準拠システムへの移行に向けた準備作業の取り組み ・ 専門研修やOJT等による人材育成 【重点課題に対する達成状況】 ・ 各課題について、法令による規定や年間予定に沿って適切に遂行しました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
マイナンバーカードの普及が進み、関連するカードの交付や更新などの事務が急増しています。また、社会全体における各種手続きのデジタル化が急速に進展しており、手続きの負担を軽減するためのオンライン化や、手数料等の支払時のキャッシュレス化などのサービス向上を求める要望が増加しています。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
対象の事務は戸籍、住民基本台帳などの法令により継続実施するものであるため、施策の見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 ・ 個人情報保護の徹底と利用しやすい窓口の運営について、継続して適切に事務にあたります。 ・ 時代に即した安心で信頼される窓口づくりのため、適切な窓口サービスの検討と改善を進めます。 【引継課題】 ・ 窓口の体制やデジタル技術の活用など、多角的な視点からサービス向上施策の検討と改善実施 ・ 基本的な接遇や業務知識の習得のほか、複雑化している業務システムの運用に精通した人材の育成、配置	

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策 : 02 こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち

施 策 : 01 健康意識と行動を変える健康づくりの総合企画

所管課長等職・氏名	健康づくり課長 菊池 睦子
-----------	---------------

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

健康寿命の延伸やQOL（生活の質）の向上は、誰もが望む願いです。その実現のためには、市民の健康意識を高めることが必要であり、健康行動の実践や望ましい生活習慣の定着に向け、健康に関する正しい知識の啓発が重要です。

市民が健やかに自分らしく暮らせるよう、必要な健康情報を理解し、効果的に活用して行動できる力（ヘルスリテラシー）を高めるとともに、健康づくりを支える社会環境の整備を進め、自然に健康になれるまちづくりを目指します。

（２）施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1 単 位 %	自身が心身ともに元気と感じている人の割合							
		56.3	57	58	59	59	59	A	
			60.3	-	-	-	-	102.2	
	単 位								
	単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

[illegible]

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：02 こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち

施 策：01 健康意識と行動を変える健康づくりの総合企画

所管課長等職・氏名

健康づくり課長 菊池 睦子

2. 施策の実現に向けた令和 6 年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
・健康寿命の延伸を目指すことを目的に、望ましい生活習慣を身に付け、疾病の予防・早期発見・早期治療につなげるための各種事業を実施し、運動習慣や、食生活改善のきっかけづくりにつなげました。 ・QOL（生活の質）の向上を目指し、健康づくりに関する環境整備を進め、「歩くこと」による健康効果をねらいとするウォーキング事業を継続実施したことで、運動習慣の定着化に一定の効果があったと考えます。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6 年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【令和6年度の重点事項】 ・健(検)診受診の動機づけのための情報提供を行うなど、受診率向上のための取組を進めます。 ・自然に健康になれるまちづくりを目指し、運動・栄養・休養を組み合わせた健康づくりを継続的に実施します。 ・健康寿命の延伸を図るため、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に取り組みます。 【重点事項に対する達成状況】 ・ウォーキングに特化した健康づくり事業等を実施し、健康寿命の延伸を目指し運動習慣の定着化を図りました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6 年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
・長高齢者社会を見据えた若い世代からの健康づくりの必要性 ・带状疱疹ワクチンの定期接種化	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続き本市策を同一内容で行うことが必須のため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8 年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 引き続き健康寿命の延命を目的に、個人の健康意識と行動を変えるため、健康づくりに取り組みやすい環境づくりを進めます。 【引継課題】 ・市民の健康に関する知識を深め、行動変容を促す仕組みづくりを進める必要があります。 ・望ましい健康習慣を身に付け、疾病予防、早期発見、早期治療につなげることが大切です。	

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：02 こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち

施 策：01 健康意識と行動を変える健康づくりの総合企画

所管課長等職・氏名

健康づくり課長 菊池 睦子

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			
	分野別計画			
	実施計画	計画額	実績額	比較 (%)
1785	精神保健事業			
		532	394	△25.9
1986	食育推進事業 第2次滝沢市食育推進計画			
		724	491	△32.2
2395	患者輸送車運行事業			
		189	172	△9.0
6278	特定健康診査等事業			
		64,396	40,612	△36.9
11166	若年者健康診査助成事業			
		4,875	4,415	△9.4
16358	健康づくり事業			
		21,200	18,102	△14.6
19729	救急医療対策事業			
		8,409	7,388	△12.1
19730	健康診査事業			
		56,596	53,084	△6.2
19731	がん検診事業			
		91,381	80,651	△11.7
19732	予防接種・感染症対策事業			
		45,839	67,200	46.6
19733	保健活動推進事業			
		1,345	1,283	△4.6
19734	健康教育・相談事業			
		6,424	1,871	△70.9

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：02 こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち

施 策：02 こどもが安心して暮らせる環境づくり

所管課長等職・氏名

子育て課長 藤島 紀子

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】
こどもまんなか社会の実現に向けて、社会全体でこどもの育ちと子育てを支え、全てのこどもが健やかに成長することができ、安心して子育てができる社会環境を目指します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	子ども達が不安なく暮らせると感じている人の割合 単 位 %								
			28.3	33	36	39	42	42	C	
				27.3	-	-	-	-	65.0	
2	指標 2	子育ての悩みや不安を相談できる人がいる（いた）人の割合 単 位 %								
			73.5	76	78	80	82	82	A	
				83	-	-	-	-	101.2	
		単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	1039 子どものための教育・保育給付事業 市内保育所等数							
	単 位 施設	目 標 値	18	18	18	17	17	18
		実 績	18	18	18	17	-	-
2	1172 子ども・子育て支援推進事業 一時預かり保育実施施設数							
	単 位 施設	目 標 値	18	16	16	15	16	17
		実 績	18	18	18	16	-	-
3	4192 放課後児童健全育成事業 放課後児童クラブ登録児童数							
	単 位 人	目 標 値	870	885	890	965	970	975
		実 績	851	888	957	917	-	-
4	11698 母子・父子自立支援事業 母子家庭等自立支援教育訓練給付金支給者数							
	単 位 人	目 標 値	3	2	2	3	3	3
		実 績	1	0	3	3	-	-
5	16099 保育対策総合支援事業 保育士宿舎借り上げ支援件数							
	単 位 件	目 標 値	27	39	51	55	55	55
		実 績	18	19	22	21	-	-

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：02 こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち

施 策：02 こどもが安心して暮らせる環境づくり

所管課長等職・氏名

子育て課長 藤島 紀子

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
安心して子育てができ、子どもたちがすくすくと健やかに育つように、次の各種事業を実施し環境を整備しました。 ・「滝沢市子ども・子育て支援事業計画」に基づく、幼児期の教育・保育のサービスの提供、放課後児童健全育成事業、地域子育て支援拠点事業、病児保育、ファミリー・サポート・センター事業等の地域子ども子育て支援事業の実施 ・児童手当、児童扶養手当の支給等による子育て世帯やひとり親世帯への支援	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【令和 6 年度の重点課題】 ・幼児教育・保育施設における待機児童の解消に努めます。 ・放課後児童クラブの環境改善と運営の適正化に努めます。 【令和 6 年度の重点課題に対する達成状況】 ・保育所定員数の弾力的な運用及び広域利用により待機児童の解消に努めました。 ・川前学童保育クラブを滝沢東小学校内へ移転し、環境改善を図りました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
・少子化、核家族化、就労形態の多様化及び女性の社会進出 ・令和元年度からの幼児教育・保育の無償化 ・こども基本法の施行	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続き同一内容の施策の実現が必須であるため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 ・「第3期滝沢市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子ども・子育て支援サービスの充実のため取組を推進します。 【引継課題】 ・多様な子育て支援サービスの質と量の充実 ・ひとり親の支援と子育てに係る経済的負担の軽減 ・こどもの居場所づくりと環境改善	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：02 こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち

施 策：02 こどもが安心して暮らせる環境づくり

所管課長等職・氏名

子育て課長 藤島 紀子

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名	計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画			
	実施計画			
1039	子どものための教育・保育給付事業			
	滝沢市子ども・子育て支援事業計画	2,527,470	2,731,886	8.1
1068	障がい児保育支援事業			
		5,969	6,522	9.3
1172	子ども・子育て支援推進事業			
		204,414	214,805	5.1
1412	私立幼稚園預かり保育補助事業			
		1,280	1,280	0.0
3825	【使用不可】児童福祉施設等産休等代替職員費補助事業			
		0	0	0.0
4192	放課後児童健全育成事業			
		255,978	286,733	12.0
11153	児童手当支給事業			
		992,815	964,910	△2.8
11690	児童扶養手当支給事業			
		197,005	202,911	3.0
11698	母子・父子自立支援事業			
		9,338	7,024	△24.8
13261	児童福祉施設維持管理事業			
		8,047	7,440	△7.5
14623	児童福祉施設整備事業			
		11,811	16,707	41.5
16099	保育対策総合支援事業			
		20,692	16,007	△22.6

[illegible]

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：02 こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち

施 策：03 妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援体制の強化

所管課長等職・氏名

こども家庭センター長 滝田 律子

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

こどもまんなか社会の実現に向けて、児童福祉及び母子保健に関し包括的な支援を行う組織体制を整備し、妊娠前・妊娠・出産・子育て期を通じた切れ目ない支援体制の構築や、学童期から思春期にかけて生命・人権を尊重する意識を育む事業の展開、子育てに寛容性を持った地域の醸成に取り組み、こどもから大人まで安心して暮らし健やかに成長できるまちづくりを目指します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標1	こどもが大切に育てられていると感じている人の割合 単 位 %								
			79	80	81	82	83	83	B	
				80.6	-	-	-	-	97.1	
2	指標2	子育ての悩みや不安を相談できる人がいる（いた）割合 単 位 %								
			73.5	76	78	80	82	82	A	
				83	-	-	-	-	101.2	
		単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	598 乳幼児保健事業 1歳6か月児健診受診率							
	単 位 %	目 標 値	97	98	98	98	98	98
		実 績	97.5	98.3	98.6	97.8	-	-
2	646 妊産婦保健事業 妊婦教室参加で妊娠中の不安解消に役立ったと感じた人の割合							
	単 位 %	目 標 値	70	71	72	73	74	75
		実 績	82.4	74.5	77	76.9	-	-
3	2374 育児支援事業 子育ての悩みや不安を相談できる人がいる割合							
	単 位 %	目 標 値	65	84	84.5	85	85.5	86
		実 績	88.1	80.6	73.5	83	-	-
4	19740 こども家庭総合支援事業 相談対応世帯数							
	単 位 世帯	目 標 値	0	0	0	70	75	80
		実 績	0	0	0	112	-	-
		単 位						

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：02 こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち

施 策：03 妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援体制の強化

所管課長等職・氏名

こども家庭センター長 滝田 律子

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
全ての妊産婦、子育て世帯、こどもに対する包括的な支援を行うため、母子保健・児童福祉の両機能が一体的な組織として連携・協働を深めるため令和6年4月滝沢市こども家庭センターを設置し、虐待への予防的な対応から子育てに困難を抱える家庭まで、切れ目のない相談支援を行いました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 - 安心して出産し健やかに産後を過ごすための知識の普及やサポートにより出産・育児等の不安の軽減を図る。 - 困難を抱える家庭への包括的支援の強化 【重点課題に対する達成状況】 - 出産育児等の不安軽減については、妊産婦保健事業や育児支援事業等により相談支援を行い、概ね達成しました。 - 子育て家庭への包括的支援については、支援員の配置や関係機関との連携による相談支援を強化し、概ね達成しました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
母子保健、こども・子育てに関する各種法令の改正	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続き本施策を同一内容で行うことが必須のため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 - 引き続き、安心して妊娠・出産・子育てに臨むことができるよう、妊産婦保健事業や育児支援事業等の支援体制の充実を図ります。 - 就学前に親子が安心して育ちの相談ができる体制を整えるため、5歳児健康診査の実施と地域のフォローアップ体制の構築に取り組みます。 - 子育てに困難を抱える子育て家庭への包括的支援のため、妊娠届け出時から子育て期まで伴走して相談支援を行い、具体的な支援の方策として、家庭支援事業等の実施に向けた地域資源の把握や開拓に取り組みます。	

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：02 こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち

施 策：03 妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援体制の強化

所管課長等職・氏名

こども家庭センター長 滝田 律子

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名	計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画			
	実施計画			
598	乳幼児保健事業	18,152	14,323	△21.1
646	妊産婦保健事業	1,119	2,156	92.7
2374	育児支援事業	24,644	22,450	△8.9
2480	思春期保健事業 第4次滝沢市母子保健計画「すこやか親子たきざわ」	210	129	△38.6
3184	妊産婦健康診査事業	44,897	30,802	△31.4
12874	特定不妊治療助成事業	0	0	0.0
19292	たきざわ出産・子育て応援事業	35,145	38,747	10.2
19735	要保護等児童対策事業	0	0	0.0
19737	小児等予防接種事業	128,780	133,754	3.9
19738	予防接種事業（小児等）	0	0	0.0
19739	保健衛生総務事務（こども家庭センター）	0	0	0.0
19740	こども家庭総合支援事業 滝沢市子ども・子育て支援事業計画	9,265	9,765	5.4

[illegible]

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：02 こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち

施 策：04 安心して暮らせる社会保険制度の推進

所管課長等職・氏名

保険年金課長 高橋 進

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

病気やけがのとき、安心して医療を受けるための「保険」や、子どもや妊産婦などの一部負担金を助成する「医療費給付」、老後や障がいなどのときに経済的な支えとなる「年金」への理解を促進し、各制度の適正な運営に努めることで、生涯を通じて安心して暮らし、健やかに成長できるまちを目指します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標1	自身が心身ともに元気と感じている人の割合		57	58	59	59	59	A	
		単 位 %	56.3	60.3	-	-	-	-	102.2	
2	指標2	老後が不安なく暮らせると感じている人の割合		16.7	17.2	17.7	18.2	18.2	A	
		単 位	16.2	19.1	-	-	-	-	104.9	
		単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	235 重度心身障がい者医療費給付事業							
	重度心身障がい者医療費給付受給者数							
	単 位 人	目 標 値	984	989	974	964	954	944
		実 績	984	989	962	955	-	-
2	290 妊産婦医療費給付事業							
	妊産婦医療費給付年間受給者数							
	単 位 人	目 標 値	395	349	342	335	328	321
		実 績	395	359	319	277	-	-
3	418 子ども医療費給付事業							
	子ども医療費給付受給者数							
	単 位 人	目 標 値	5,125	4,904	5,161	8,097	7,935	7,776
		実 績	5,125	4,904	5,246	8,114	-	-
4	2529 国民年金事務							
	国民年金制度等の広報							
	単 位 回	目 標 値	13	13	13	15	15	15
		実 績	16	16	16	19	-	-
5	8959 ひとり親家庭医療費給付事業							
	ひとり親家庭医療費給付受給者数							
	単 位 人	目 標 値	1,188	1,120	1,059	1,037	1,016	995
		実 績	1,188	1,120	1,084	1,079	-	-

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：02 こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち

施 策：04 安心して暮らせる社会保険制度の推進

所管課長等職・氏名

保険年金課長 高橋 進

2. 施策の実現に向けた令和 6 年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
- 医療保険制度の適正かつ円滑な運営と実施に努めました。 - 年金相談の実施により、経済的基盤の確保を支援しました。 - 安心して医療を受けるための医療費給付事業の充実に向けて検討を実施しました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6 年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 - マイナ保険証への円滑な移行に向けた準備と市民への周知を行います。 - 子ども医療費給付事業について所得制限撤廃により新たな対象となる方への給付を実施します。 【達成状況】 - マイナ保険証への円滑な移行に向けた準備と市民への周知を行いました。 - 子ども医療費給付事業について所得制限撤廃により新たな対象となる方への給付を実施しました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6 年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
子育て支援の観点から国の社会保険制度対応にも注視が必要です。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
こどもから大人まで安心して暮らし健やかに成長できるまちの実現のためには、安心できる社会保険制度が不可欠なことから見直しは必要ありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8 年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 - 子ども医療費給付事業は、全国的に拡大する傾向であり、他の子育て支援事業や財政状況を見据えながら総合的に検討します。 【引継事項】 - 保険税は県内同一の税率とする完全統一を国が進めており、動向を注視する必要があります。	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：02 こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち

施 策：04 安心して暮らせる社会保険制度の推進

所管課長等職・氏名

保険年金課長 高橋 進

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名	計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画			
	実施計画			
	235 重度心身障がい者医療費給付事業	101,201	91,189	△9.9
	290 妊産婦医療費給付事業	11,681	7,068	△39.5
	418 子ども医療費給付事業	162,312	148,340	△8.6
	2529 国民年金事務	3,345	3,659	9.4
	5123 国民健康保険 国民健康保険事業計画	4,450,543	4,606,804	3.5
	5631 後期高齢者医療制度	579,928	615,158	6.1
	8959 ひとり親家庭医療費給付事業	24,929	23,086	△7.4
	11017 養育医療費給付事業	2,502	3,859	54.2

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：03 誰もが自分らしい暮らしと生きたいをもてるまち

施 策：01 住民一人一人の暮らしと生きたい、地域をともに創っていく地域共生社会の実現

所管課長等職・氏名

地域福祉課長 熊谷 明美

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

- ・みんなで支えあい安心して暮らすことができるよう、市民、地域、ボランティア組織、福祉サービス事業者、社会福祉協議会、行政等が連携し、地域での支えあいのネットワークの拡大や見守り活動の充実、多様な相談に対応できる体制の整備を図り、誰もが自分らしい暮らしと生きたいをもてる地域共生社会の実現を目指します。
- ・障がいのある方が地域で安心して暮らすことができるよう、障がいに対する理解の促進、社会参加のための交流の場の構築、学習の機会・就労の場の確保、自立を促進するためのサービスや情報の提供を図ります。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1 滝沢市はみんなで支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合 単 位 %	42.9	43	43.5	44	45	45	B	
			41.5	-	-	-	-	92.2	

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	3652 民生委員・児童委員設置事業 民生委員・児童委員数							
	単 位 人	目 標 値	99	100	100	100	100	100
		実 績	95	94	96	97	-	-
2	3764 介護給付・訓練等給付費支給事業 介護給付費支給件数							
	単 位 件	目 標 値	2,369	2,549	2,758	3,216	3,416	3,573
		実 績	2,478	2,625	2,724	2,812	-	-
3	9760 児童福祉法給付事業 児童福祉法給付費支給件数							
	単 位 件	目 標 値	1,590	1,826	1,852	1,974	1,997	2,061
		実 績	1,644	1,742	1,895	2,072	-	-
4	19756 重層的支援体制整備事業 重層的支援会議							
	単 位	目 標 値	0	0	0	2	2	2
		実 績	0	0	0	2	-	-
	単 位	目 標 値						
		実 績						

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：03 誰もが自分らしい暮らしと生きたいと思えるまち

施 策：01 住民一人一人の暮らしと生きたい、地域をともに創っていく地域共生社会の実現

所管課長等職・氏名

地域福祉課長 熊谷 明美

2. 施策の実現に向けた令和 6 年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
・みんなで支え合い安心して暮らすことができるよう、人材づくり、地域づくり及び仕組みづくりを一体的に定める「滝沢市地域福祉計画」を推進しました。 ・障害者総合支援法、児童福祉法等の制度に沿った障がいサービス、地域生活支援事業等の円滑な提供を図りました。 ・民生児童委員や人権擁護委員、社会福祉協議会などの関係団体等と連携を図り、地域での見守り活動や相談体制の充実に努めました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6 年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制の仕組みづくりとして、「包括的な相談支援の仕組み」、「社会とのつながりや参加の支援」、「地域において多様なつながりが育つことの支援」を段階的に推進するため、関係課等と具体的な検討を行い、重層的支援体制整備に向けた関係者の意思形成を図ることと包括的な支援体制の構築を目指します。 【重点課題に対する達成状況】重層的支援体制整備事業について、移行準備期間として各種会議等を通じて関係者の意思形成を図るとともに、岩手県重層的支援体制構築アドバイザーから助言等をいただき、令和 7 年度からの本格実施に向けた体制を整えました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6 年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
・人口減少、少子高齢化、地域福祉の担い手不足 ・社会保障費の増加 ・障害者総合支援法、児童福祉法等の改正によるサービスの充実や拡大、障がい福祉サービス利用者の増加（特にも精神疾患が増加） ・8050 問題や介護と子育てのダブルケア、生活困窮など、複合的な問題を抱えた世帯の増加	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続き同一内容の施策の実施が必要であるため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8 年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 ・法令等で実施が義務付けられている事務事業の実施および障害者総合支援法、児童福祉法等の法令に基づいた障がい福祉サービス、地域生活支援事業等の適切なサービス提供に努めます。 ・各分野において実施している相談支援体制では対応が難しい、複雑化、複雑化した支援ニーズに対応するため、重層的支援体制整備事業を推進します。 【引継課題】 ・滝沢市における障がい福祉の関係者による連携及び支援体制に関する協議を行う「滝沢市自立支援協議会」で、市内の相談支援体制、障害福祉政策の在り方などを引き続き協議します。 ・多様な主体との連携により、地域での見守り活動が充実し、様々な相談に対応できる体制を推進します。	

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：03 誰もが自分らしい暮らしと生きたいをもてるまち

施 策：01 住民一人一人の暮らしと生きたい、地域をともに創っていく地域共生社会の実現

所管課長等職・氏名

地域福祉課長 熊谷 明美

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			
	分野別計画			
	実施計画	計画額	実績額	比較 (%)
1272	人権擁護事業			
		485	442	△8.9
3642	滝沢市社会福祉協議会補助事業			
		29,913	28,457	△4.9
3652	民生委員・児童委員設置事業			
		9,185	8,883	△3.3
3675	消費者行政推進事業			
		24,336	24,520	0.8
3685	更生保護事業			
		135	231	71.1
3759	障がい者地域生活支援事業			
		60,734	54,850	△9.7
3764	介護給付・訓練等給付費支給事業			
		1,054,325	1,085,764	3.0
3766	滝沢市障がい者団体等補助事業 地域福祉計画 第2次滝沢市障がい者計画			
		180	104	△42.2
3775	補装具費支給事業			
		15,000	12,614	△15.9
3778	自立支援医療費支給事業			
		34,984	46,566	33.1
3786	在宅重度障害者家族介護慰労手当支給事業 地域福祉計画 第2次滝沢市障がい者計画			
		42	0	皆減
3789	在宅酸素療法患者酸素濃縮器使用助成事業			
		160	137	△14.4

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：03 誰もが自分らしい暮らしと生きがいをもてるまち

施 策：01 住民一人一人の暮らしと生きがい、地域をともに創っていく地域共生社会の実現

所管課長等職・氏名

地域福祉課長 熊谷 明美

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名	計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画			
	実施計画			
3828	障害支援区分認定審査会事務	1,433	1,366	△4.7
3836	障がい者支援相談員設置事業	5,975	6,464	8.2
4659	盛岡地区福祉有償運送市町共同運営協議会運営事業	5	5	0.0
5105	滝沢市保護司協議会補助事業	185	185	0.0
5469	滝沢市安心生活相談事業	449	449	0.0
7663	戦傷病者等援護事務	0	0	0.0
7665	災害時避難行動要支援者支援事務	0	0	0.0
7666	自立支援医療費（精神通院医療）支給事務	0	0	0.0
7667	特別児童扶養手当支給事務	0	0	0.0
7668	障がい者手帳交付事務	0	0	0.0
9760	児童福祉法給付事業	190,120	210,480	10.7
10226	難聴児補聴器購入費支給事業	168	6	△96.4

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：03 誰もが自分らしい暮らしと生きたいをもてるまち

施 策：01 住民一人一人の暮らしと生きたい、地域とともに創っていく地域共生社会の実現

所管課長等職・氏名

地域福祉課長 熊谷 明美

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名	計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画			
	実施計画			
	12173 社会福祉法人監査指導事業	3,095	3,390	9.5
	12174 障がい者計画・障がい福祉計画策定事業 地域福祉計画 第2次滝沢市障がい者計画	0	0	0.0
	12226 特別障害者手当等支給事業	22,945	22,554	△1.7
	15109 在宅超重症児（者）等短期入所受入体制支援事業	82	0	皆減
	15830 地域福祉計画策定事業	0	0	0.0
	16631 盛岡広域成年後見センター設置事業	2,898	2,545	△12.2
	19530 滝沢市電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業	0	0	0.0
	19537 滝沢市社会福祉施設物価高騰対策支援金支給事業（障がい分）	0	0	0.0
	19756 重層的支援体制整備事業 地域福祉計画	3,468	3,339	△3.7
	19757 障がい者等地域包括ケアシステム整備事業 地域福祉計画 第2次滝沢市障がい者計画	4,486	3,870	△13.7

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：03 誰もが自分らしい暮らしと生きたいと思えるまち

施 策：02 生活困窮者が安定した暮らしができるようになるための支援の推進

所管課長等職・氏名

生活福祉課長 下佐 貴宏

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

- ・現代は、社会が多様複雑化しており、かつ、経済情勢の変動も大きいと、様々な問題を抱えている生活困窮者がいます。生活保護法及び生活困窮者自立支援法等の公的制度を活用し、生活困窮者が安定して暮らせるようにそれぞれの方が抱えている問題を解決するための支援を行います。
- ・生活困窮者が抱えている問題を解決し、自らが望んでいる生活ができるようにすることを目指します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1 滝沢市はみんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合 単 位 %	42.9	43	43.5	44	45	45	B	
			41.5	-	-	-	-	92.2	

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	11741 行旅死病人等取扱事業 身元不明又は葬祭を行う者がいない死亡人							
	単 位 人	目 標 値	1	1	1	1	1	1
		実 績	0	0	0	0	-	-
2	11793 生活保護事業 生活保護受給世帯数							
	単 位 世帯	目 標 値	307	314	316	321	324	325
		実 績	310	312	313	331	-	-
3	11794 中国残留邦人生活支援給付事業 支援給付受給世帯数							
	単 位 世帯	目 標 値	1	1	1	1	1	1
		実 績	1	1	1	1	-	-
4	12677 生活困窮者自立支援事業 新規相談者実人数							
	単 位 人	目 標 値	240	250	200	200	210	220
		実 績	224	190	192	141	-	-
5	13018 生活保護総務事務 生活保護受給世帯数							
	単 位 世帯	目 標 値	307	314	316	321	324	325
		実 績	310	312	313	331	-	-

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：03 誰もが自分らしい暮らしと生きたいをもてるまち

施 策：02 生活困窮者が安定した暮らしができるようになるための支援の推進

所管課長等職・氏名

生活福祉課長 下佐 貴宏

2. 施策の実現に向けた令和 6 年度までの取組状況を分析する
(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

A	達成した
ケースワーカー等の相談支援をする職員の育成や支援技術の向上を図り、生活困窮者支援体制の充実を図りました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6 年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
【重点課題】 研修機会を確保するなどケースワーカー等の相談支援に当たる職員を育成すると共に関係機関との支援のネットワークの構築を進め、生活困窮者支援体制の充実・強化を行います。 【重点課題に対する達成状況】 外部研修への参加等で相談支援に関係する職員の育成をしつつ関係機関と随時連携して支援のネットワークを構築し、生活困窮者支援体制の支援体制強化を図りました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6 年度実施後の変化を認識する
(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
物価高騰による経済状況等により、生活困窮者数の増減があることから生活保護事業等への影響があります。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
基本施策の根本的な方針に変動がなく、現時点で施策の見直しは必要ありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする
(1) 令和 8 年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 生活保護等の相談やケースワーカー育成等の体制を充実、関係機関との連携、生活保護受給者の自立に向けた支援の充実の更なる強化を図ります。 【引継課題】 生活保護の実施体制充実、関係機関との連携、生活保護受給者の自立支援は、一定の終着点があるものではなく常に向上をさせていく必要があります。	

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策	： 03	誰もが自分らしい暮らしと生がいをもてるまち
施 策	： 02	生活困窮者が安定した暮らしができるようにするための支援の推進

所管課長等職・氏名	生活福祉課長 下佐 貴宏
-----------	--------------

(2) 所管実行計画事業費一覽

[illegible]

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：03 誰もが自分らしい暮らしと生きたいをもてるまち

施 策：03 自分らしく暮らせる長寿社会の実現

所管課長等職・氏名

高齢者福祉課長 大槻 智康

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

誰もが自分らしく健康で健やかに暮らせるまちを目指すため、安心して暮らせる長寿社会の実現にむけた取組を推進します。そのためには、介護の必要な状態になった時でも安心して住み慣れた地域で暮らせるための介護保険制度の適正な運営が必要です。また、多くの高齢者が「睦大学」や「老人クラブ」「コミュニティ活動」などに参加することで、生きたいのある日々を過ごし、そして支援が必要な時も互いに支え合いながら適切な支援が受けられ、自分らしい暮らしを続けられることを目指します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	老後が不安なく暮らせると感じている人の割合							
		単 位 %	16.2	16.7	17.2	17.7	18.2	18.2	A
		単 位							
		単 位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	731 緊急通報体制整備事業 緊急通報装置設置件数							
	単 位 人	目 標 値	87	87	60	60	60	60
		実 績	42	42	43	40	-	-
2	1338 要介護認定調査事業 認定申請に対する調査実施率							
	単 位 %	目 標 値	2,440	100	100	100	100	100
		実 績	1,769	100	100	100	-	-
3	2630 老人クラブ活動促進補助事業 老人クラブ連合会会員数							
	単 位 人	目 標 値	1,080	1,080	1,000	800	800	800
		実 績	806	671	646	543	-	-
4	5020 介護保険給付事業 利用率（サービス利用者数/介護認定者数）							
	単 位 %	目 標 値	88	89	90	90	90	90
		実 績	77	77	77	75	-	-
5	5181 地域介護予防活動支援事業（介護予防対策事業） 趣味の教室（実人数）							
	単 位 人	目 標 値	916	916	800	800	800	800
		実 績	697	607	604	601	-	-

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：03 誰もが自分らしい暮らしと生きたいをもてるまち

施 策：03 自分らしく暮らせる長寿社会の実現

所管課長等職・氏名

高齢者福祉課長 大槻 智康

2. 施策の実現に向けた令和 6 年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

A	達成した
介護という国民共通の課題を社会全体で解決していくため、国民の共同連帯の理念に基づく介護保険制度の趣旨普及に努め、もって介護保険料の公平な負担と介護保険給付の均衡を保ちつつ持続可能な介護保険制度の運用を行いました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6 年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点事項】 ・「睦大学」や「老人クラブ」等、生きたいのある日々を過ごすための活動の場の提供や主体的取組の支援を行いました。 ・介護保険制度の適正な運営とともに、介護保険料の収納率の向上に努めました。 【重点事項に対応した達成状況】 ・「睦大学」や「老人クラブ」への運営を支援し、高齢者の活動の場づくりを行いました。 ・介護保険制度を適正に運用し、介護保険料の収納率の向上に努めました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6 年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
・高齢化率は県内で最も低いものの、65 歳以上人口（第 1 号被保険者）は年々増加しています。結果、要介護・要支援認定者数も増加しています。 ・高齢者のみの世帯、高齢者独居世帯が増加傾向にあります。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
「安心して暮らせる長寿社会の実現」については、高齢者の加齢による身体機能の低下は避けられませんが、介護予防に積極的に取り組むことで、介護サービスに頼らない自立した生活が継続しつづけることを目指します。また、介護サービス等が必要になった場合、介護保険サービスや高齢者福祉施策により、住み慣れた地域で暮らし続けることを支援します。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8 年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 ・生きたいづくりに結びつく「睦大学」、「老人クラブ」の活動支援をするとともに、高齢者がそれぞれで行っている社会参加や生きたいづくりの活動とあわせた取組を検討する必要があります。 ・「介護予防・日常生活支援総合事業」の推進とともに、高齢者の積極的な社会参加を推進し生きたいづくりを総合的に検討していくことが必要です。 【引継課題】 ・「睦大学」、「老人クラブ」の活動支援のほか、高齢者が行っている社会参加や生きたいづくりの活動とあわせた取組支援の検討が必要です。	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：03 誰もが自分らしい暮らしと生きたいをもてるまち

施 策：03 自分らしく暮らせる長寿社会の実現

所管課長等職・氏名

高齢者福祉課長 大槻 智康

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			
	分野別計画			
	実施計画	計画額	実績額	比較 (%)
397	市民福祉センター管理運営事業			
		20,624	18,927	△8.2
450	老人保護措置委託事業			
		42,307	35,987	△14.9
731	緊急通報体制整備事業			
		1,266	969	△23.5
1338	要介護認定調査事業			
		39,643	35,754	△9.8
1621	介護保険サービス利用者負担助成事業			
		80	0	皆減
2630	老人クラブ活動促進補助事業			
		1,434	1,138	△20.6
2942	長寿祝い事業			
		873	662	△24.2
2951	高齢者日常生活用具給付事業			
		30	0	皆減
5020	介護保険給付事業			
		4,085,032	4,062,154	△0.6
5181	地域介護予防活動支援事業（介護予防対策事業）			
		5,519	5,483	△0.7
5513	高齢者及び障害者にやさしい住まいづくり推進補助事業			
		3,600	2,176	△39.6
12461	高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業			
		218	160	△26.6

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策 : 03 誰もが自分らしい暮らしと生きたいをもてるまち
施 策 : 03 自分らしく暮らせる長寿社会の実現

所管課長等職・氏名	高齡者福祉課長 大槻 智康
-----------	---------------

(2) 所管実行計画事業費一覽

[illegible]

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：03 誰もが自分らしい暮らしと生きたいをもてるまち

施 策：04 高齢者が地域で暮らし続けられるための支援の推進

所管課長等職・氏名

地域包括支援センター長 佐藤 美智子

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

高齢者が健やかで笑顔にあふれ、自分らしく役割や生きたいを持ちながら、住み慣れた地域で暮らし続けられるまちを目指します。そのために、高齢者の包括的な相談支援や主体的な活動支援、介護予防・フレイル（虚弱）予防の取組を推進します。また、支援が必要な状態となってもその人らしい尊厳ある生活を継続していけるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援の各分野が互いに連携しながら、自立を支援する体制を推進します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	老後が不安なく暮らせると感じている人の割合 単 位 %	16.2	16.7	17.2	17.7	18.2	18.2	A	
				19.1	-	-	-	-	104.9	

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	5193 総合相談支援・権利擁護事業 包括支援センター相談件数（市内の地域包括＋ブランチ）							
	単 位 件	目標値	3,450	3,500	3,550	4,700	4,750	4,800
		実績	4,286	3,372	3,620	4,575	-	-
2	12890 認知症総合支援事業 認知症サポーター養成講座開催回数（直営型＋委託型）							
	単 位 回	目標値	18	18	18	18	18	18
		実績	16	19	18	18	-	-
3	14546 地域ケア会議推進事業 地域ケア会議開催回数（直営型＋委託型＋推進会議）							
	単 位 回	目標値	12	12	14	16	16	16
		実績	17	17	14	19	-	-
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：03 誰もが自分らしい暮らしと生きたいをもてるまち

施 策：04 高齢者が地域で暮らし続けられるための支援の推進

所管課長等職・氏名

地域包括支援センター長 佐藤 美智子

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
・ 滝沢市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画（第9期）に基づき、地域包括ケアシステムの推進に取り組みました。 ・ 少子高齢化の進行に伴い、増加する高齢者の相談に対応するため、北部・南部圏域の委託型地域包括支援センターと連携を図りながら高齢者の支援を行いました。 ・ 高齢者の通いの場への支援を継続し身近な場所で交流できる環境を整えるとともに、介護予防教室の開催やボランティア活動を支援する体制を整備し、高齢者の自立支援に努めました。 ・ 「認知症の人とその家族にやさしいまち・たきざわ」の宣言を行い、チームオレンジの活動支援や認知症に関する知識の普及を行い、認知症支援体制の推進を図りました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 介護予防の推進と生きがいづくり 【重点課題に対する達成状況】 高齢者の通いの場への支援を継続し身近な場所で交流できる環境を整備しました。また本市の健康課題に対応した介護予防教室を実施するとともに、健康状態不明者への訪問等を行い、高齢者の介護予防と健康保持・増進に努めました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
・ 少子高齢化の進行に伴う介護の担い手不足 ・ 一人暮らしや認知症高齢者等の増加に伴う、権利擁護や日常生活支援等のニーズの多様化 ・ 認知症基本法の施行に伴う、認知症施策の推進	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策である「誰もが自分らしい暮らしと生きたいをもてるまち」を実現するためには、施策である「高齢者が地域で暮らし続けられるための支援の推進」が必要であり、引き続き施策に取り組む必要があります。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方針】 滝沢市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画（第9期）に基づき、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、引き続き地域包括ケアシステムの深化・推進に取組みます。 【引継課題】 ・ 介護予防や地域づくり、生活支援等の活動支援に関すること ・ 認知症支援や医療介護連携、権利擁護に関する相談支援の充実 ・ 委託型地域包括支援センターの体制整備と連携推進に関すること	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：03 誰もが自分らしい暮らしと生きたいをもてるまち

施 策：04 高齢者が地域で暮らし続けられるための支援の推進

所管課長等職・氏名

地域包括支援センター長 佐藤 美智子

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			
	分野別計画			
	実施計画	計画額	実績額	比較 (%)
2384	介護予防支援事業			
		6,082	5,964	△1.9
4780	家族介護支援事業			
		25	25	0.0
4784	介護サービス相談員派遣事業			
		819	924	12.8
5162	介護予防普及啓発事業			
		15,259	15,263	0.0
5172	地域介護予防活動支援事業			
		5,562	4,753	△14.5
5193	総合相談支援・権利擁護事業			
		8,215	8,501	3.5
5203	包括的・継続的ケアマネジメント事業			
		3,716	4,004	7.8
8862	滝沢市救急医療情報キット配付事業			
		93	52	△44.1
8915	成年後見制度利用支援事業			
		1,246	58	△95.3
12890	認知症総合支援事業			
		3,956	3,848	△2.7
13788	在宅医療・介護連携推進事業			
		3,543	3,890	9.8
13789	生活支援体制整備事業			
		6,299	5,969	△5.2

[illegible]

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：04 様々な産業の活性化が繋がり広がるまち

施 策：01 連携による観光産業の創出及び競争力のある物産振興と安心して働く環境の整備

所管課長等職・氏名

観光物産課長 朝岡 将人

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

滝沢市の豊かな自然や文化、地域産品等の特色を活かした観光物産への需要を喚起するとともに、産業経済団体、市内事業者への支援、近隣市町との連携を通じた観光及び物産振興を図ります。また、地域資源の情報発信による交流の推進と経済効果を生み出し、市内事業者の経営基盤強化を図ることにより幅広い世代の就労機会の確保を支援し、雇用の確保に努め地域産業の活性化を図ります。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標1	滝沢市の地場産品をよく買っている人の割合 単 位 %	45.7	46.5	47	50	51	51	B	
				43.4	-	-	-	-	85.1	
2	指標2	滝沢市に愛着がある人の割合 単 位 %	68.9	70.5	72	73.5	75	75	B	
				71.3	-	-	-	-	95.1	
		単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	3334 観光振興事業 観光入込客数							
	単 位 千人	目 標 値	430	430	430	430	430	430
		実 績	168	212	313	328	-	-
2	4385 地域職業相談室管理運営事業 就職件数							
	単 位 件	目 標 値	1,500	1,500	1,500	1,300	1,300	1,300
		実 績	1,194	1,180	1,115	1,009	-	-
		単 位						
		目 標 値						
		実 績						
		単 位						
		目 標 値						
		実 績						

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策	： 0 4	様々な産業の活性化が繋がり広がるまち
施 策	： 0 1	連携による観光産業の創出及び競争力のある物産振興と安心して働く環境の整備

所管課長等職・氏名	観光物産課長 朝岡 将人
-----------	--------------

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
・市の特色を活かした観光振興については、チャグチャグ馬コ行進行事などの観光行事を（一社）滝沢市観光物産協会及び関係機関と連携し観光振興を図りました。 ・物産振興については、市、市観光物産協会、市商工会で連携し「滝沢市特産品開発連絡会」を設置し、市内物産資源を活用した物産振興を図り、また特産品をふるさと納税返礼品への活用などを通じて滝沢市の魅力を全国に発信しました。 ・幅の広い世代の就労機会の確保については、地域職業相談室の国との共同運営、（公社）滝沢市シルバー人材センター運営補助を実施し地域産業の活性化を図りました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点事項】 ・地域資源を活かした魅力ある観光メニューの開発 ・ふるさと納税の推進 【重点事項に対する達成状況】 ・市観光物産協会と連携し「e-bike」と農産物収穫体験を組合せた企画を実施、観光メニューの開発に取り組みました。 ・ふるさと納税については、寄附しやすい環境の整備に努めるほか、新規返礼品を139件登録し推進を図りました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
コロナ禍以降、自然やアウトドア体験を求める旅行ニーズが高まっているため、文化、自然環境やアクティビティを組み合わせたアドベンチャートラベルへの関心が高まっています。また、周辺自治体の観光関連施設の整備などにより、今後広域への観光ニーズの高まりが期待されます。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続き同一内容の施策の実施が必須であるため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 社会環境の変化により観光需要は引き続き回復基調が継続すると考えられ、アドベンチャートラベル等新しい形の観光への取組みを進め、インバウンド誘客への対応など、情報発信の方法や観光メニューなどを検討する必要があります。 【引継課題】 市内観光物産産業の活性化のため農商工連携による施策の展開	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：04 様々な産業の活性化が繋がり広がるまち

施 策：01 連携による観光産業の創出及び競争力のある物産振興と安心して働く環境の整備

所管課長等職・氏名

観光物産課長 朝岡 将人

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			
	分野別計画			
	実施計画	計画額	実績額	比較 (%)
2924	チャグチャグ馬コ関連事業			
		9,021	8,830	△2.1
3334	観光振興事業			
		15,999	15,989	△0.1
3408	労働環境整備事業			
		17,208	17,208	0.0
3417	観光施設管理運営事業			
		16,127	11,803	△26.8
4385	地域職業相談室管理運営事業			
		9,387	9,830	4.7
4654	チャグチャグ馬コ馬資源確保事業			
		3,040	3,034	△0.2
4960	物産振興事業			
		65,102	45,963	△29.4
11267	自然観光振興事業			
		3,728	3,539	△5.1

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：04 様々な産業の活性化が繋がり広がるまち

施 策：02 ICT関連を中心とした産業集積の促進と産学官連携による人材育成、地域産業の活性化

所管課長等職・氏名

企業振興課長 中野亜希子

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

滝沢市の特色であるICT関連産業の集積と産学官連携の推進を実施するため、市の特色を活かした産業集積の展開、IPUイノベーションセンター、同パークを活かしたICT関連産業の集積促進を図ります。また、集積する企業、既存企業の事業については、産学官連携の推進や人材育成の取組を通して、競争力の強化を支援し、地域経済の力を伸ばす取組を実施します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	市の特色を活かした産業があると感じている人の割合 単 位 %	25.7	26.5	27.3	28.1	30	30	B	
				24.7	-	-	-	-	82.3	
		単 位								
		単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	2563 企業誘致事業 誘致企業の市内立地件数（拡充含む）							
	単 位 件	目 標 値	0	0	0	1	1	1
		実 績	0	0	0	1	-	-
2	6283 イノベーションセンター等管理運営事業 岩手県立大学周辺への企業入居・立地件数							
	単 位 件	目 標 値	23	24	24	27	28	28
		実 績	29	28	27	29	-	-
	単 位	目 標 値						
		実 績						
	単 位	目 標 値						
		実 績						
	単 位	目 標 値						
		実 績						

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：04 様々な産業の活性化が繋がり広がるまち

施 策：02 ICT関連を中心とした産業集積の促進と産学官連携による人材育成、地域産業の活性化

所管課長等職・氏名

企業振興課長 中野亜希子

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
滝沢市の特色を生かした産業集積については、岩手県立大学に隣接し産学官連携の推進拠点である滝沢市IPUイノベーションパークへの企業誘致により、入居・立地が進み区画等の空きが残り僅かとなっており、産業集積が図られています。 また、同エリアを活用した人材育成事業を実施するとともに、産学官連携による多くの取組が行われました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 ・滝沢市IPUイノベーションパーク拡張に向けた用地取得協議 ・岩手県立大学「企業学群構想」推進のための連携強化 ・人材育成と異業種連携による市内企業の活性化 【重点課題に対応した達成状況】 ・関係機関との協議、拡張予定地域の市街化区域編入 ・企業各群構想に基づく産学連携授業の実施支援 ・プログラミングワークショップ、大学教職員と企業の交流事業の実施	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
国際的な原材料価格の上昇・円安等による物価高騰、アメリカのトランプ大統領政権が発表した相互関税の導入等により、市内事業者においても、広範囲の業種に影響が及んでいくことが想定されます。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

B	必要あり
滝沢市IPUイノベーションパーク周辺は、岩手県立大学の企業学群構想をはじめとする産学官連携の推進拠点であるという強みをもつことから、市の産業振興施策の柱になるものであり、施策の見直しの必要はないと考えます。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 ・滝沢市IPUイノベーションパークの拡張に向け基本計画を策定し、ICT関連企業の集積促進を図ります。 ・IT産業集積を進めるうえで必要となるIT人材の育成・確保の取組を推進します。 【引継事項】 ・IPUイノベーションパークの拡張整備にあたり、治水や道路等について関係部署・関係機関と協議し進めていく必要があります。	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：04 様々な産業の活性化が繋がり広がるまち

施 策：02 ICT関連を中心とした産業集積の促進と産学官連携による人材育成、地域産業の活性化

所管課長等職・氏名

企業振興課長 中野亜希子

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名	計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画			
	実施計画			
	2563 企業誘致事業	3,118	2,752	△11.7
	3127 商工業経営安定支援事業	100,433	96,448	△4.0
	6283 イノベーションセンター等管理運営事業	39,173	29,357	△25.1
	7508 産学官共同研究事業	1,000	1,000	0.0
	14107 産業人材育成事業	8,144	7,659	△6.0
	19121 産業振興事業	1,415	1,376	△2.8
	19122 ICT産業集積拠点整備事業	5,000	0	皆減
	20441 ICT産業集積拠点整備事業	0	0	0.0

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：04 様々な産業の活性化が繋がり広がるまち

施 策：03 多様な連携による若者が活躍できる環境づくりと価値創造

所管課長等職・氏名

若者活躍推進室長 中野亜希子

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

当市の強みとして、大学の立地に関連して大学生を中心とした若者が多い点が挙げられます。第1次滝沢市総合計画期間から、若者定住の推進・展開を図ってきましたが、社会環境や人々の価値観が激しく変化する中では、働き口や定住という視点はもちろんのこと、若者にとって「自分の望む生き方ができる環境」の重要性が増しています。

そのような中で、当市の強みを生かしたまちづくりをさらに推進し、若者の交流や体験の機会を多く創出することにより、若者が自らの意思で活動し、チャレンジし続けることができる風土の醸成を目指します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標1 活躍している若者が多いまちであると感じている人の割合 単 位 %	20.4	21.3	22.2	23.1	24	24	B	
			19.2	-	-	-	-	80.0	

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	19123 若者活躍の場づくり推進事業 移住定住・若者交流に係る取組件数 単 位 件	目標値 実績	0 0	0 0	3 5	3 7	4 -	5 -
2	20165 大学未来共創事業 大学・学生との連携件数 単 位 件	目標値 実績	0 0	0 0	0 0	4 11	5 -	6 -
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：04 様々な産業の活性化が繋がり広がるまち

施 策：03 多様な連携による若者が活躍できる環境づくりと価値創造

所管課長等職・氏名

若者活躍推進室長 中野亜希子

2. 施策の実現に向けた令和 6 年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
市内に 2 つの大学が立地している特徴を活かし、学生をはじめとした若者が地域で活躍する場を創出するとともに、若者が淹沢を知り、地域と交流する機会を提供し、多くの若者が活動に参加しました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6 年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 ・若者活躍に関する事業の推進 ・本市の特色を活かした「学生と企業」「学生と地域」が連携・交流する事業の実施 ・若者との交流機会の創出、若者の考え方や価値観、ニーズなどの把握。 【重点課題に対応した達成状況】 ・市役所での学生雇用、地域おこし協力隊との連携事業、学生が地域で実践活動を行う淹沢ミライプロジェクト、首都圏で活躍する若者との交流事業、若者の考え方やニーズの聞き取り等を行いました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6 年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に交流の機会が少なくなったが、交流の体験のない若者が、積極的に活動しよういう意識を持つようになってきていると考えられます。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
市の特色を活かした取組であり、施策の見直しは必要ないと考えます。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8 年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

A	課題なし
【今後の方向性】 ・学生をはじめとする若者との関係性を構築するとともに、活動の支援を実施します。	

[illegible]

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：04 様々な産業の活性化が繋がり広がるまち

施 策：04 新たな担い手育成や環境保全による持続可能な農林水産業の推進

所管課長等職・氏名

農林課長 松本 理

1. 施策の令和 6 年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が 4 年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

農業従事者の高齢化や担い手・後継者不足に加えて、ウクライナ情勢を背景とする生産資材価格の高騰や自然災害・気候変動など、農業を取り巻く環境は厳しさを増しています。

こうした中、地域計画の策定、農地集積の推進、相の沢牧野を中心とした畜産の振興及び農産物の高付加価値化等により、次代の担い手の育成・確保に努め、経営の安定化を目指します。

また、農地や森林の持つ多面的機能の発揮は、広く一般市民の方々にも大きな役割を果たすことから、多面的機能支払交付金などの日本型直接支払制度の実施や森林環境譲与税の活用により、農地や森林の適正な管理を目指します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1 農業の担い手がいると感じる人の割合 単 位 %	7.2	7.9	8.6	9.3	10	10	B	
			8.9	-	-	-	-	89.0	
2	指標 2 地場産品が広く販売されていると感じる人の割合 単 位 %	39.2	40.7	42.2	43.6	45	45	B	
			38.9	-	-	-	-	86.4	

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
1	2178 相の沢牧野管理事業 家畜の放牧延べ頭数							
	単 位 頭	目 標 値	120,000	120,000	113,000	110,000	110,000	110,000
		実 績	112,432	109,028	112,897	109,886	-	-
2	3668 農業担い手育成対策事業 新規就農者相談対応件数							
	単 位 件	目 標 値	10	10	30	30	30	40
		実 績	8	8	24	10	-	-
3	6268 有害鳥獣対策事業 農作物被害額							
	単 位 千円	目 標 値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
		実 績	1,358	1,132	3,524	2,734	-	-
4	12497 農地中間管理事業 担い手への農地集積率							
	単 位 %	目 標 値	5	51	60	62.5	65	67.5
		実 績	47.8	51.2	61.2	65.7	-	-
5	18766 日本型直接支払事業 多面的機能支払交付金事業取組面積（農地維持）							
	単 位 a	目 標 値	85,000	85,000	90,000	90,000	53,839	53,839
		実 績	53,456	53,511	53,839	53,839	-	-

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：04 様々な産業の活性化が繋がり広がるまち

施 策：04 新たな担い手育成や環境保全による持続可能な農林水産業の推進

所管課長等職・氏名

農林課長 松本 理

2. 施策の実現に向けた令和 6 年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
・市内全 9 地区において地域計画を策定し、各地域で課題等を共有しました。 ・担い手育成については、4 地区において地域ぐるみで農地中間管理事業に取り組み農地集積が進み、2 法人及び 1 協議会が設立され、地域農業を持続していくためのプラットフォームが形成されました。 ・森林環境譲与税を活用し、森林資源台帳管理システムを構築するとともに、木育推進など木材利用・普及にも取り組みました。 ・エネルギー等の価格高騰対策を実施し、農業者等を支援しました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6 年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
【重点課題】 ・地域ぐるみでの農地中間管理事業への取組による担い手への農地集積 ・森林環境譲与税の活用 【重点課題に対する達成状況】 ・農地中間管理事業については、1 集落営農組織・2 法人が設立され、担い手への農地集積が進みました。 ・森林環境譲与税の活用については、システム構築のほか、総合公園環境整備や木育により普及活動にも取り組みました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6 年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
・海外情勢の変化による生産コストの高騰 ・気温上昇、集中豪雨などの気候変動 ・主食用米の価格高騰	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続き本施策を同一内容で行うことが必須のため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8 年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 ・引き続き、持続可能な農林水産業の実現に向け、担い手確保・育成に関する取組を進めます。 【引継課題】 ・地域計画の実践に関すること。 ・森林環境譲与税を活用した私有林の整備に関すること。	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：O 4 様々な産業の活性化が繋がり広がるまち

施 策：O 4 新たな担い手育成や環境保全による持続可能な農林水産業の推進

所管課長等職・氏名

農林課長 松本 理

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			
	分野別計画			
	実施計画	計画額	実績額	比較 (%)
2178	相の沢牧野管理事業			
		79,850	81,594	2.2
2413	畜産環境改善支援補助事業			
		5,500	4,485	△18.5
3603	林道等維持管理事業			
		23,054	25,421	10.3
3619	民有林森林保全整備補助事業			
		1,566	1,470	△6.1
3658	市有林整備事業			
		1,308	593	△54.7
3668	農業担い手育成対策事業			
		34,946	28,214	△19.3
4366	畜産振興総合対策推進指導補助事業			
		356	0	皆減
6268	有害鳥獣対策事業			
		11,278	7,131	△36.8
7812	農産物地域ブランド化推進事業			
		3,377	2,926	△13.4
11449	国営かんがい排水事業（岩手山麓地区）			
		0	0	0.0
12216	県営農村災害対策整備事業			
		23,346	23,206	△0.6
12497	農地中間管理事業			
		2,683	255,686	+超過

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：04 様々な産業の活性化が繋がり広がるまち

施 策：04 新たな担い手育成や環境保全による持続可能な農林水産業の推進

所管課長等職・氏名

農林課長 松本 理

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			
	分野別計画			
	実施計画	計画額	実績額	比較 (%)
	13733 畜産競争力強化整備補助事業	0	0	0.0
	15515 林業成長産業化総合対策事業	0	0	0.0
	15616 森林・山村多面的機能発揮対策補助事業	909	506	△44.3
	17214 森林経営管理事業	14,873	9,190	△38.2
	18764 農業制度資金利子補給補助事業	541	494	△8.7
	18765 水田農業対策事業	140,303	137,787	△1.8
	18766 日本型直接支払事業	34,495	32,854	△4.8
	18767 農業生産施設等整備事業	24,732	482	△98.1
	18768 土地改良事業	3,307	6,601	99.6
	19555 滝沢市畜産等経営継続支援給付金給付事業	0	0	0.0
	19629 農作物災害復旧対策事業費補助事業	0	0	0.0
	20077 地域おこし協力隊設置事業	0	0	0.0

政 策 : 04 様々な産業の活性化が繋がり広がるまち
施 策 : 04 新たな担い手育成や環境保全による持続可能な農林水産業の推進

(2) 所管実行計画事業費一覽

[illegible]

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：05 ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

施 策：01 活力ある都市づくりの推進

所管課長等職・氏名

都市政策課長 佐藤 志貴

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

都市計画、公共交通、住宅、景観など都市に関する施策の推進により、良好な住環境を形成するとともに、魅力と活力が満ち安心で充実した日常生活を送ることができる都市づくりを目指します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	滝沢市は住みやすい市だと感じている人の割合 単 位 %	68.3	69	70	71	72	72	B
				71.6	-	-	-	-	99.4

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	1107 市営住宅管理運営事業 市営住宅入居率							
	単 位 %	目 標 値	100	100	100	100	100	100
		実 績	100	100	100	100	-	-
2	2022 複合交通施設管理運営事業 I G R 巣子駅の1日平均乗降人員							
	単 位 人／日	目 標 値	1,030	1,030	950	925	950	975
		実 績	849	892	943	960	-	-
	単 位	目 標 値						
		実 績						
	単 位	目 標 値						
		実 績						
	単 位	目 標 値						
		実 績						

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：05 ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

施 策：01 活力ある都市づくりの推進

所管課長等職・氏名

都市政策課長 佐藤 志貴

2. 施策の実現に向けた令和 6 年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
・市役所前の中心拠点商業地区の整備について、河川切り回し等に係る用地取得及び工事に係る補助金を交付しました。 ・新たな産業拠点の整備を行うため、県大周辺地区に係る都市計画の変更を行いました。 ・滝沢市空家等対策計画に基づき、空き家の適正管理に係る助言等による改善と利活用に係る補助制度を創設しました。 ・市営住宅の適正な管理・運営と一般住宅の耐震対策や被災者支援などについて事業を実施しました。 ・滝沢市地域公共交通計画に基づき、公共交通の維持確保に向けた各施策に取り組みました。また、次期計画として盛岡都市圏による広域計画の策定業務を関係市町と行いました。 ・複合交通施設及び交通広場の適正な維持管理を行いました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6 年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 市役所周辺の中心拠点の形成、交通結節点の環境整備や公共交通の利用促進、良好な住宅環境形成のため空家等対策計画の施策に取り組めます。 【重点課題に対する達成状況】 中心拠点の形成については中心拠点商業地区の整備を推進し、公共交通の利用促進については交通事業者へ支援金の交付やイベントなどを行い、良好な住環境形成については特定空家等の改善など空家等対策計画の施策に取り組みました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6 年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
新型コロナの5類感染症移行後も、公共交通利用者の減少は現在も回復することなく、さらに燃料高騰等による運行経費の増大など、社会環境の変化等により公共交通事業者の収益が減少しています。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
今般の社会環境の変化等を注視するものの、政策達成のため引き続き同一の基本施策の実施が必要であり、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8 年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 引き続き中心拠点形成の実現に向け、各関係機関と協議を進めるとともに、新たな産業拠点の形成、さらには交通結節点としての環境整備を図るなど将来的な土地利用と公共交通が連携したまちづくりを推進します。 【引継課題】 ・中心拠点及び産業拠点形成に向けた新たな土地利用計画の検討 ・燃料高騰等の影響を受けている公共交通事業者への支援の継続 ・小需要交通地域（公共交通不便地域）の公共交通網の形成 ・特定空家等の改善、空き家の利活用促進	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：05 ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

施 策：01 活力ある都市づくりの推進

所管課長等職・氏名

都市政策課長 佐藤 志貴

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			
	分野別計画			
	実施計画	計画額	実績額	比較 (%)
1107	市営住宅管理運営事業			
		4,004	3,613	△9.8
2022	複合交通施設管理運営事業			
		5,972	5,415	△9.3
2301	交通政策推進事務			
		3,225	2,909	△9.8
3627	交通広場維持管理事業			
		8,699	8,031	△7.7
13714	住宅・建築物改修等支援事業			
		2,792	1,089	△61.0
13716	生活再建住宅支援事業			
		328	253	△22.9
13719	空き家対策推進事業			
		4,517	315	△93.0
13761	都市計画総務事務			
		19,884	2,504	△87.4
15304	【使用不可】JR小岩井駅活性化事業			
		0	0	0.0
18816	中心拠点商業地区開発事業			
		131,000	131,000	0.0
20035	住宅・建築物省エネ改修推進事業			
		0	0	0.0
20744	地域公共交通維持確保事業			
		22,468	22,300	△0.7

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：05 ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

施 策：02 計画的な道路整備と維持管理の推進

所管課長等職・氏名

道路課長 大森 英樹

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

生活基盤である道路について、幹線市道の計画的な整備を行い、安全かつ円滑に移動できる道路環境の構築を推進してまいります。また、老朽化した道路施設の機能維持を図るため適正な維持管理を継続してまいります。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	交通事故発生件数								
		<u>単 位</u> 件以下	41	41	41	41	41	41	B	
		<u>単 位</u>								
		<u>単 位</u>								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	4005 交通安全施設（施設修繕）整備事業							
	交通安全施設等修繕実施箇所							
	単 位 箇所	目 標 値	3	3	3	3	3	3
		実 績	4	1	1	2	-	-
2	7509 菓子野沢線道路改良舗装事業							
	事業費による換算延長（年度事業費/総事業費×総延長）							
	単 位 m	目 標 値	278	203	189	72	76	98
		実 績	170	304	255	185	-	-
3	16107 向新田線道路改良舗装事業							
	事業費による換算延長（年度事業費/総事業費×総延長）							
	単 位 m	目 標 値	43	168	268	156	165	67
		実 績	42	129	141	276	-	-
	単 位	目 標 値						
		実 績						
	単 位	目 標 値						
		実 績						

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：05 ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

施 策：02 計画的な道路整備と維持管理の推進

所管課長等職・氏名

道路課長 大森 英樹

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する
(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
・幹線市道の整備に併せ歩道の整備を行い安全で安心な道路環境の整備を進めました。 ・長寿命化計画に基づき計画的な橋梁等の補修等を行いました。 ・既存道路ストックを活用した歩行者空間の確保に努めました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 中心拠点地区の形成、地域間を安全かつ円滑に移動できる幹線市道の整備の推進、歩行者空間確保等による安全安心な道路環境の構築、持続可能な協働除雪の体制の推進。 【重点課題に対する達成状況】 ・市道向新田線及び幹線市道の整備、また歩行者空間の整備を計画的に進めました。 ・持続可能な協働除雪の体制の構築に向け、オペレーターの資格補助制度を創設しオペレーターの確保に努めました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する
(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
施設の老朽化が進む中で、激甚化・頻発化する自然災害や資材高騰をはじめ道路整備の課題に対応していくため、さらなる財源の確保が必要となっています。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続き同一内容の施策の継続が必要です。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする
(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 現在進めている事業を促進するとともに、計画に基づいた老朽化等の対策に努めてまいります。 【引継課題】 ・道路新設改良に代わる幹線道路の安全対策を図るため、既存道路の再配置による歩行者空間の確保、局所改良の検討が必要です。 ・持続可能な協働除雪の体制の構築に向け、オペレーターの確保とともに死傷事故防止のため安全教育の継続が必要です。	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：05 ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

施 策：02 計画的な道路整備と維持管理の推進

所管課長等職・氏名

道路課長 大森 英樹

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			
	分野別計画			
	実施計画	計画額	実績額	比較 (%)
3298	マイロード支援事業			
		1,306	1,458	11.6
3391	県街路事業市町村負担金			
		3,778	8,135	115.3
3496	道路台帳補正事業			
		3,564	3,212	△9.9
3586	市道除排雪事業			
		219,499	306,478	39.6
3997	橋梁維持補修事業			
		19,086	9,177	△51.9
4005	交通安全施設（施設修繕）整備事業			
		4,000	4,000	0.0
4080	市道等維持管理事業			
		152,205	161,297	6.0
4127	市道改修事業			
		206,605	145,349	△29.6
6076	国道4号交差点接続部整備事業（第1 巣子線外2 路線）			
		41,996	36,872	△12.2
7509	巣子野沢線道路改良舗装事業			
		65,500	73,740	12.6
11016	畜産試験場柳沢線道路改良舗装事業			
		113,514	99,533	△12.3
11604	第4 砂込線道路改良舗装事業			
		0	0	0.0

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：05 ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

施 策：03 河川及び公園の計画的な整備・改修と維持管理の推進

所管課長等職・氏名

河川公園課長 五十嵐 淳

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】	
・市の管理する準用河川及び普通河川を含む法定外公共物について、適正な維持管理と計画的な改修を実施することにより、台風や局地的集中豪雨による降雨災害に強い、「安全・安心に暮らせるまち」の実現を目指します。	
・市民が育み、楽しみ、集うなど、日常的に使用できる公園について、適正な維持管理と計画的な改修を実施することにより、「ひとにやさしく、誰もが快適に暮らせるまち」の実現を目指します。	

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	災害に強いまちだと感じている人の割合 単 位 %	46.4	47	47.6	48.2	48.8	48.8	B
				44	-	-	-	-	90.2

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	1349 河川維持管理事業 スクリーン巡視回数（降雨期） 単 位 回／週	目標値 実績	1 1	1 1	1 1	1 1	1 -	1 -
2	10618 仁沢瀬川外治水対策事業 単年度改修延長 単 位 m	目標値 実績	0 0	80 80	140 140	80 72	120 -	160 -
3	11170 電源立地地域対策交付金事業 単年度改修延長 単 位 m	目標値 実績	0 0	0 0	32.5 32.5	40.5 40.5	0 -	100 -
4	19872 公園維持管理事業 維持管理公園数 単 位 公園	目標値 実績	0 0	0 0	191 191	191 191	191 -	191 -
5	19873 公園改修事業 単年度改修基数（遊具） 単 位 基	目標値 実績	0 0	0 0	0 0	10 11	10 -	10 -

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：05 ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

施 策：03 河川及び公園の計画的な整備・改修と維持管理の推進

所管課長等職・氏名

河川公園課長 五十嵐 淳

2. 施策の実現に向けた令和 6 年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

A	達成した
・市の管理する準用河川及び普通河川を含む法定外公共物について、適正な維持管理と計画的な改修を実施し台風や局地的集中豪雨による降雨災害に強い「安全・安心に暮らせるまち」の実現に向け、各事業を実施しました。 ・市民が育み、楽しみ、集うなど、日常的に使用できる公園について、適正な維持管理と計画的な改修を実施することによる「ひとにやさしく、誰もが快適に暮らせるまち」の実現に向け各事業を実施しました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6 年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
【重点課題】 ・準用河川仁沢瀬川及び普通河川菓子川改修事業並びに事前防災に向けた浚渫事業の実施 ・公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の計画的改修の実施 【重点課題に対する達成状況】 ・仁沢瀬川及び菓子川の改修並びに浚渫事業の実施により、計画を達成しました。 ・公園施設長寿命化計画に則った遊具の更新及び施設改修の詳細設計を実施し、計画を達成しました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6 年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
・異常気象の影響もあり、線状降水帯の発生や大雨や集中豪雨の頻度が更に増加しております。激しい降雨が増えることで、土砂災害や河川の氾濫など、災害リスクが高まっている状況にあり、計画的に河川の整備を進めていくほか、事前防災対策として浚渫事業を継続していく必要があります。 ・河川及び公園の維持管理について、地域住民と協議をしながら高齢化に対応する施策について検討する必要があります。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

B	必要あり
今後さらに悪化すると想定される気候変動や社会環境の変化に対応するため、各事業の進め方など随時見直ししながら進めていく必要があります。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8 年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 ・引き続き河川改修及び公園施設改修を計画的に進める必要があり、交付金等の補助財源を安定して確保するため、国等への要望の実施や、国補正予算の活用について検討を進めます。 【引継課題】 ・河川及び公園の適正な維持管理を継続するための地域との対話の実施	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：05 ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

施 策：04 上下水道事業の健全かつ持続可能な経営と理解促進のための情報発信

所管課長等職・氏名

経営課長 鈴木 清香

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

水道事業及び下水道事業を取り巻く経営環境は、将来的に人口減少や節水志向にともなって水需要及び汚水処理水量の減少が見込まれる一方、老朽化する施設の更新需要や災害への対応など、厳しさを増しています。水道及び公共下水道は、市民生活に欠かすことができない重要なインフラであり、将来にわたって安全な水道水の供給と水循環を確保できるよう、健全かつ持続可能な事業の経営を目指します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標1 経営資本営業利益率（水道） 単 位 %	1.1	0.7	0.7	0.7	0.5	0.5	A	
			1.2	-	-	-	-	240.0	
2	指標2 経費回収率（下水道） 単 位 %	99.6	100	100	100	100	100	B	
			99.6	-	-	-	-	99.6	

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	7784 水道事業経営 経営資本営業利益率							
	単 位 %	目標値	1.4	1	0.8	0.7	0.7	0.7
		実績	1.4	1	1.1	1.2	-	-
2	20482 下水道事業経営 経費回収率							
	単 位 %	目標値	0	110	100	100	100	100
		実績	0	99.6	99.6	99.6	-	-
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：05 ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

施 策：04 上下水道事業の健全かつ持続可能な経営と理解促進のための情報発信

所管課長等職・氏名

経営課長 鈴木 清香

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
・水道料金、下水道使用料の確実な徴収等による収益確保と令和 7 年度からの督促手数料の廃止にむけ、業務受託者との連携対応を密に行いました。 ・広聴広報の充実のため、施設見学会・滝祭出展・給水開始50周年記念事業の実施・広報誌の発行を行い上下水道について広く周知しました。 ・人材育成と組織力の強化のため、技術の継承と専門知識の蓄積を目指し各種研修を積極的に受講しました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 ・事業運営への参画意識醸成のための広聴広報の充実 ・人材育成と組織力の強化 【重点課題に対する達成状況】 ・広聴広報の充実については、ホームページの全面リニューアルを行い情報提供体制を強化しました。 ・人材育成と組織力の強化については、組織内研修及びO J T、外部専門研修を受講し職員の資質向上に努めました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
・将来の人口減少に伴い水需要や汚水処理水量の減少が見込まれる中、施設の老朽化、災害への備え、人材確保等は事業の継続にとって大きな問題です。課題を解決する方策として国では官民連携や広域連携を推進しています。 ・生活様式の変化、大規模災害、経済情勢の急激な変化も事業運営に大きく影響します。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
・政策達成のため、引き続き本施策を同一内容で行うことが必須のため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 ・人口減少に伴い水需要や汚水処理水量の減少が見込まれる中、施設の老朽化対策、災害への備え、人材確保等への対応が求められています。 【引継課題】 ・持続可能な経営のための財政シミュレーションと料金改定時期の検討。 ・市民の理解と共感を得られるような分かりやすい広聴広報活動の充実。	

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：05 ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

施 策：05 安心・安全かつ強靱な上下水道施設の整備と自然環境保全及び水循環の推進

所管課長等職・氏名

施設課長 長谷川 唯倫

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

岩手山麓の恵まれた地下水を水源とした安全でおいしい水を市民に提供し続けるため、水源保護の推進と老朽水道施設の更新を実施し、強靱な水道を目指します。また、水道施設更新基準・計画の策定を進め、水道事業ビジョン及び中期経営計画に基づく水道施設の計画的な更新を実施し、市民に安定した水道を提供し続けます。

下水道施設の適正な維持管理を図るとともに、将来的な下水道施設の更新・改築を行うため、必要な施設点検や調査を行い計画的な事業実施を図ります。また、市街地等の浸水対策として雨水施設整備を行います。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	滝沢市の水道水がおいしいと感じている人の割合 単 位 %	73.3	79	80	81	82	82	B
				71.7	-	-	-	-	87.4

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	5212 配水管整備事業 管路耐震化率（導・送水管を除く） 単 位 %	目標値 実績	35 35.5	35.9 35.7	35.9 36.4	36.5 36.7	37 -	37.5 -
2	5215 漏水対策事業 漏水率 単 位 %	目標値 実績	6.8 5.8	6.6 5.7	6.6 5.5	6.5 6.1	6.4 -	6.3 -
3	6270 基幹水道施設整備事業 配水池貯留能力 単 位 日	目標値 実績	0.85 0.83	0.85 0.85	0.85 0.85	0.85 0.85	0.85 -	0.85 -
4	13792 下水道整備事業（雨水） 累計整備面積 単 位 ha	目標値 実績	262 269	263 269	264 269	270 269	285 -	285 -
5	13793 下水道整備事業（污水） 人口普及率（公共下水道） 単 位 %	目標値 実績	67.9 72	68.2 70.9	68.5 70.8	68.8 71.4	69.1 -	71.3 -

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：05 ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

施 策：05 安心・安全かつ強靱な上下水道施設の整備と自然環境保全及び水循環の推進

所管課長等職・氏名

施設課長 長谷川 唯倫

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
- 水源の監視と警備、取得済みの水源保護用地の刈払いを実施し、水源の保全を行いました。 - 水道施設の更新を実施し、設備の機能保持と管路の耐震化を図り、あわせて更新計画の策定に着手しました。 - 汚水処理事業を継続するために、マンホール蓋やマンホールポンプの更新を実施しました。 - 市街地等の浸水対策として雨水施設整備を実施しました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

C	一部達成した
【重点事項】 - 水道ビジョンに基づき更新計画の策定と更新事業や漏水対策の実施 - 経営戦略やストックマネジメント計画に基づき計画的な改築更新事業の実施 【重点課題に対する達成状況】 - 水道施設更新計画の策定に着手しました。 - 下水道（汚水）の改築更新については財源の確保が厳しく、財源に合わせて一部実施しました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
燃料費や物価の高騰により、更新改築工事に係る費用も高騰しているため、施策の実現に影響する可能性があります。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

B	必要あり
更新需要の増加と人口減少、財源の動向により、今後の整備方針や区域を見直していく必要があります。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 水道の供給と汚水処理を安定持続させるため、事業実施の効率性や経済性を検証し、今後の更新需要に備えます。 【引継課題】 - 更新事業を計画的に実施するとともに、定期的に財源を検証し、更新計画の見直しを行う必要があります。 - 水道の漏水対策や下水道の不明水対策については、効果的な調査方法の設定や対策を継続する必要があります。	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：05 ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

施 策：05 安心・安全かつ強靱な上下水道施設の整備と自然環境保全及び水循環の推進

所管課長等職・氏名

施設課長 長谷川 唯倫

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			
	分野別計画			
	実施計画	計画額	実績額	比較 (%)
1924	滝沢市浄化槽設置整備補助事業			
		22,580	15,402	△31.8
4921	滝沢市水洗便所改造資金利子補給事業			
		12	0	皆減
5212	配水管整備事業			
		300,000	206,843	△31.1
5215	漏水対策事業			
		12,500	5,882	△52.9
6270	基幹水道施設整備事業			
		91,000	61,000	△33.0
7785	排水設備確認申請審査事務			
		0	0	0.0
13792	下水道整備事業（雨水） 下水道事業計画（雨水）			
		51,000	22,221	△56.4
13793	下水道整備事業（汚水）			
		52,500	76,800	46.3
13794	北上川上流流域下水道建設負担金			
		13,677	12,308	△10.0
13795	下水道維持管理事業			
		285,937	246,342	△13.8
13796	滝沢市水洗便所改造資金利子補給事業			
		200	25	△87.5
13797	滝沢市水洗便所設置費補助事業			
		240	0	皆減

[illegible]

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

施 策：01 安全安心でいきいきと学習できる教育基盤の充実

所管課長等職・氏名

教育総務課長 滝田 俊一

1. 施策の令和 6 年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4 年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

児童生徒が一日の大半を過ごす学習や生活の場であることや、災害時には避難場所となることから、既存の学校施設の修繕や長寿命化（改修）を図るなど必要な教育環境の整備を行います。あわせて、少子化、児童生徒の偏在化を踏まえ中長期的な展望のもとに学校規模の適正化を検討します。

また、経済的に困窮している世帯への支援を行い就学機会の確保を図ります。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	子ども達不安なく暮らせると感じている人の割合 単 位 %								
			28.3	33	36	39	42	42	C	
				27.3	-	-	-	-	65.0	
2	指標 2	子ども達が生き生きとしていると感じている人の割合 単 位 %								
			42.6	43	44	44	45	45	B	
				39.7	-	-	-	-	88.2	
		単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
1	1391 滝沢市小中学校文化体育連盟補助事業							
	出場人数							
	単 位 人	目 標 値	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210
		実 績	752	1,241	1,461	1,376	-	-
2	1397 就学援助・就学奨励事業							
	就学援助費を支給した児童生徒の人数							
	単 位 人	目 標 値	758	650	650	700	700	700
		実 績	834	842	822	742	-	-
3	1434 就学助成事業							
	支給人数							
	単 位 人	目 標 値	416	432	419	411	400	400
		実 績	409	395	379	376	-	-
4	18837 小学校校舎等改修事業							
	改修工事実施校数（のべ数）							
	単 位 校	目 標 値	0	0	5	14	4	6
		実 績	0	0	7	14	-	-
5	18838 中学校校舎等改修事業							
	改修工事実施校数（のべ数）							
	単 位 校	目 標 値	0	0	2	5	4	5
		実 績	0	0	3	5	-	-

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

施 策：01 安全安心でいきいきと学習できる教育基盤の充実

所管課長等職・氏名

教育総務課長 滝田 俊一

2. 施策の実現に向けた令和 6 年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
・学校施設等の老朽化に伴う修繕・改修を実施したほか、長寿命化（改修）計画の検討を行いました。 ・中長期的な展望のもと学校規模の適正化について、地域懇談会を開催するなど望ましい教育環境について検討を行いました。 ・就学機会を確保するため、経済的に困窮している世帯に対し、継続して支援しました。 ・校務用 P C の更新、校務支援システムを導入するなど学校の I C T 環境の充実を図りました。 ・学校衛生委員会を開催するなど教職員の安全と健康の確保を図りました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6 年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 ・中長期的な展望のもと学校規模の適正化の検討 ・学校施設・設備の老朽化対策等の教育環境の整備、経済的に困窮している世帯の児童生徒の支援 【重点課題に対する達成状況】 ・学校規模の適正化について、地域懇談会を開催するなど検討を重ね、市教育委員会としての方針を決定しました。 ・学校施設・設備の改修等を実施したほか、経済的に困窮している世帯の児童生徒の支援を継続して行いました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6 年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
・少子化が進む中、市内小中学校の児童生徒の偏在化が認められます。 ・学校の施設・設備の維持管理や老朽化への対応について、資材価格、燃料費等の高騰が全国的な課題となっています。 ・国の G I G A スクール構想を推進していくために、学校の I C T 環境の充実が求められています。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続き同一内容の施策の実施が必須であるため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8 年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 引き続き施策の実現に向け、教育基盤の充実に関する取組を進めます。 【引継課題】 ・少子化、児童生徒の偏在化を踏まえた望ましい学校規模・配置についての検討 ・学校の施設、設備の老朽化への対応 ・学校の I C T 環境の充実	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

施 策：01 安全安心でいきいきと学習できる教育基盤の充実

所管課長等職・氏名

教育総務課長 滝田 俊一

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			
	分野別計画			
	実施計画	計画額	実績額	比較 (%)
56	小学校維持管理事業			
		147,102	123,911	△15.8
136	小学校校舎等補修事業			
		24,177	23,869	△1.3
570	中学校維持管理事業			
		80,557	196,397	143.8
750	中学校校舎等補修事業			
		15,096	15,820	4.8
1343	滝沢市教育研究団体協議会交付金事業			
		3,592	3,592	0.0
1391	滝沢市小中学校文化体育連盟補助事業			
		6,677	6,653	△0.4
1397	就学援助・就学奨励事業			
		85,437	84,947	△0.6
1434	就学助成事業			
		12,326	10,939	△11.3
1512	小学校教育用コンピュータ整備事業			
		15,452	11,209	△27.5
1596	要保護・準要保護医療事業			
		492	394	△19.9
3891	小学校備品購入事業			
		5,703	4,980	△12.7
3893	中学校備品購入事業			
		18,333	14,875	△18.9

政 策 : 06 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 施 策 : 01 安全安心でいきいきと学習できる教育基盤の充実

所管課長等職・氏名	教育総務課長 滝田 俊一
-----------	--------------

[illegible]

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

施 策：02 「生きる力」を育む学校教育の充実

所管課長等職・氏名

学校教育指導課長 田村 大樹

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

目指す学校像として「正義」と「信頼」の学校を掲げ、子どもたちが安心して生き生きと生活できる学校づくりを目指します。また、「生きる力」を育む学習指導要領の趣旨を踏まえ、滝沢市学校教育目標「明るく かしこく たくましい子ども」を育成するため、確かな学力を育む教育の推進、豊かな人間性や社会性の育成、健康・安全活動の支援の充実を図る中で、子どもたちが学びによる幸福感を味わえるような学校教育を目指します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	5年生までに受けた授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で取り組んでいた児童の割合（小学校） 単 位 %以上	81	81	81	81	81	81	B	
				80.6	-	-	-	-	99.5	
2	指標 2	1、2年生の時に受けた授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で取り組んでいた生徒の割合（中学校） 単 位 %以上	87	87	87	87	87	87	B	
				81.7	-	-	-	-	93.9	
		単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	3270 学校安全体制整備推進事業 スクールガード登録者数							
	単 位 人	目 標 値	320	320	320	240	240	240
		実 績	284	261	246	230	-	-
2	3322 学力向上・指導力向上事業 学力検査等実施回数							
	単 位 回	目 標 値	5	5	5	5	5	5
		実 績	5	5	5	5	-	-
3	5052 不登校児童生徒解消対策事業 1000人当たりの不登校児童生徒数							
	単 位 人	目 標 値	10	10	20	20	20	20
		実 績	14.4	20.9	24	25.3	-	-
4	13739 授業力向上のための学校訪問等事務 学力向上のための学校訪問実施回数							
	単 位 回	目 標 値	26	26	26	26	26	26
		実 績	26	26	26	26	-	-
5	13740 実践的指導力向上のための各種研修会開催事務 校種間連携研修会開催回数							
	単 位 回	目 標 値	2	2	2	2	2	1
		実 績	2	2	2	1	-	-

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

施 策：02 「生きる力」を育む学校教育の充実

所管課長等職・氏名

学校教育指導課長 田村 大樹

2. 施策の実現に向けた令和 6 年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
・ I C Tを活用した「主体的・対話的で深い学び」を推進しました。 ・ 郷土を愛する児童生徒を育む「滝沢魅力学」を推進しました。 ・ 児童生徒の「居場所づくり」「絆づくり」を推進しました。 ・ 「滝沢市部活動ガイドライン」に基づく適切な部活動を推進しました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6 年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 ・ I C Tを活用し、主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改善の取組の推進 ・ 郷土を愛する心を育む「滝沢魅力学」の展開 【重点課題に対する達成状況】 ・ I C T機器を活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させた授業改善に取り組みました。 ・ 学校教育振興協議会と連携し、郷土の魅力を再発見し郷土愛を育む「滝沢魅力学」の取組を推進しました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6 年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
学習指導要領の趣旨を踏まえ、全ての子どもたちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現が求められています。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続き同一内容の基本施策の実施が必須のため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8 年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 引き続き施策の実現に向け、確かな学力を育む教育の推進、豊かな人間性や社会性の育成、健康・安全活動の支援に関する取組を推進します。 【引継課題】 ・ I C T機器の更なる活用方法の検討 ・ 部活動の在り方及び地域展開の検討	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：06 学びにより充実した人生を送ることができるまち
施 策：02 「生きる力」を育む学校教育の充実

所管課長等職・氏名 学校教育指導課長 田村 大樹

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名	計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画			
	実施計画			
1689	総合的な学習の時間推進事業	1,239	1,074	△13.3
1700	ラーニング・サポーター・プロジェクト事業	253	121	△52.2
1720	就学指導事業	468	452	△3.4
1745	小学校教育振興事業	55,743	56,040	0.5
2553	中学校教育振興事業	14,269	14,128	△1.0
2989	派遣指導主事設置事務	6,784	6,900	1.7
3093	学校保健事業	16,711	14,843	△11.2
3172	学校医等設置事務	9,895	9,896	0.0
3207	学校教育指導事業	12,734	12,804	0.5
3227	国際理解推進事業	16,969	16,969	0.0
3270	学校安全体制整備推進事業	309	145	△53.1
3275	学校教育振興事業	332	355	6.9

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

施 策：02 「生きる力」を育む学校教育の充実

所管課長等職・氏名

学校教育指導課長 田村 大樹

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			
	分野別計画			
	実施計画	計画額	実績額	比較 (%)
3322	学力向上・指導力向上事業			
		2,921	2,578	△11.7
5052	不登校児童生徒解消対策事業			
		9,874	10,525	6.6
5582	特別支援教育支援員設置事業			
		48,385	51,493	6.4
10836	学校司書設置事業			
		7,504	7,770	3.5
11979	滝沢市小中学校復興教育支援事業			
		434	320	△26.3
13738	校長、副校長、教務主任等各種会議開催事務			
		0	0	0.0
13739	授業力向上のための学校訪問等事務			
		0	0	0.0
13740	実践的指導力向上のための各種研修会開催事務			
		0	0	0.0
15668	中学校における部活動指導員の配置事業			
		3,950	2,813	△28.8
16054	医療的ケアのための看護師配置事業			
		1,795	1,848	3.0
18748	社会科副読本改訂事業			
		0	0	0.0
19271	小学校プログラミング教育推進事業			
		920	906	△1.5

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

施 策：03 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進

所管課長等職・氏名

生涯学習スポーツ課長 佐々木 敬志

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】	
・第2次滝沢市生涯学習推進計画前期基本計画学びプランたきざわに基づき、「郷土を愛し未来を切り拓く力に満ちた人づくり」を目指して、部局横断的な生涯学習及びスポーツの推進を図ります。	
・大学や関係機関など多様な主体と連携・協働し、学びを通じた誰一人取り残されない環境づくりと全世代を対象とした学びあいの場の創出、リカレント教育の推進を図ります。	

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	滝沢市はみんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合		43	43.5	44	45	45	B	
	単 位 %	42.9	41.5	-	-	-	-	92.2	
	単 位								
	単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	1019 二十歳のつどい開催事業 対象者数に対する出席率（過去5年平均出席率換算）							
	単 位 %	目 標 値	66	65	61	62	63	64
		実 績	57.3	59.6	55.6	59.7	-	-
2	1094 地域学校協働活動推進事業 たきざわ学びフェスタ参加者数							
	単 位 人	目 標 値	300	300	210	220	230	240
		実 績	150	192	173	191	-	-
3	2424 滝沢総合公園管理運営事業 滝沢総合公園体育館利用件数（個人使用を除く）							
	単 位 件	目 標 値	2,500	2,500	3,100	3,300	3,400	3,500
		実 績	2,633	2,976	2,025	2,950	-	-
4	13723 地域スポーツ推進事業 市民体育祭参加人数							
	単 位 人	目 標 値	1,300	1,300	700	750	800	850
		実 績	79	667	682	457	-	-
5	20018 リカレント教育推進事業 多様な主体と連携・協働したセミナー開催件数							
	単 位 件	目 標 値	0	0	0	4	6	8
		実 績	0	0	0	8	-	-

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

施 策：03 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進

所管課長等職・氏名

生涯学習スポーツ課長 佐々木 敬志

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
・部局横断的かつ多様な主体と連携・協働した生涯学習政策の展開指針となる第2次滝沢市生涯学習推進計画前期基本計画学びプランたきざわを策定しました。 ・課題解決セミナーやリカレント教育推進セミナーの開催により、社会課題や教育課題の解決に向けた学びの機会の提供を図りました。 ・教育振興運動と学校教育振興協議会の一体的な推進により、地域学校協働活動の展開が図られました。 ・市スポーツ協会と連携した市民体育祭やスポーツフェスティバル、民間企業等との共催によるスポーツイベントなどの開催、チャグチャグスポーツクラブやスポーツ少年団の活動支援、ユニバーサルスポーツの普及啓発に努めました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 ・関係課と連携した生涯学習及びスポーツの推進 ・大学や関係機関など多様な主体と連携した講座等の開催 ・教育振興運動と学校教育振興協議会の一体的な推進による地域学校協働活動の展開 【重点課題に対する達成状況】 ・関係課や大学、県教育委員会などと連携した課題解決セミナーやリカレント教育推進セミナーを開催しました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
・人口減少社会や超スマート社会、予測困難な時代の到来などに伴い、社会課題や教育課題の多様化・複雑化が進展しています。 ・社会課題や教育課題を解決できる人づくりを目指した課題解決学習の充実と誰もが何歳になっても学びなおし、学んだ成果を活かした更なる活躍を応援するリカレント教育の推進が求められています。 ・スポーツによる人づくりと誰もが個性や多様性を尊重し支え合うことができるスポーツ共生社会の実現が求められています。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続き同一内容の施策の展開が必須であり、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 引き続き、施策の実現に向けて、関係課や関係団体、関係機関などと連携した事業展開を図ります。 【引継課題】 複数の会議体などの段階的な統合化や市民ニーズを反映した効率的かつ効果的な事業展開を目指した仕組みづくりが課題となります。	

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

施 策：03 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進

所管課長等職・氏名

生涯学習スポーツ課長 佐々木 敬志

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			
	分野別計画			
	実施計画	計画額	実績額	比較 (%)
	742 社会教育指導員設置事業 滝沢市生涯学習推進計画	9,682	9,618	△0.7
	1019 二十歳のつどい開催事業 滝沢市生涯学習推進計画	1,126	873	△22.5
	1059 地域学習推進事業 滝沢市生涯学習推進計画	3,431	2,265	△34.0
	1094 地域学校協働活動推進事業 滝沢市生涯学習推進計画	2,281	2,065	△9.5
	2424 滝沢総合公園管理運営事業 滝沢市生涯学習推進計画	130,947	129,790	△0.9
	3533 姥屋敷多目的研修センター管理運営事業 滝沢市生涯学習推進計画	1,700	1,615	△5.0
	3552 滝沢市多目的研修センター管理運営事業 滝沢市生涯学習推進計画	16,382	16,163	△1.3
	13723 地域スポーツ推進事業 滝沢市生涯学習推進計画	33,596	32,141	△4.3
	13728 滝沢市体育施設管理運営事業 滝沢市生涯学習推進計画	33,645	31,873	△5.3
	20018 リカレント教育推進事業 滝沢市生涯学習推進計画	381	179	△53.0

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

施 策：04 文化に親しみ学ぶ環境の充実と文化芸術の振興

所管課長等職・氏名

文化振興課長 岡田 久美

1. 施策の令和 6 年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が 4 年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】	
・ 伝統文化や芸術に親しむ機会を創出し、次世代継承の支援を図ります。	
・ 湖山図書館や埋蔵文化財センターなどの郷土資料の保護と充実を図り、学びの環境の充実を図ります。	

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	滝沢市芸術祭・郷土芸能まつりの入場者数 単 位 人以上	2,642	2,680	2,740	2,800	2,850	2,850	B	
				2,730	-	-	-	-	95.8	
2	指標 2	趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合 単 位 %	13.8	14	15	16	17	17	B	
				14.2	-	-	-	-	83.5	
		単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推移	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
1	149 埋蔵文化財センター管理運営事業							
	埋蔵文化財センター年間利用者数							
	単 位 人	目標値	2,500	3,100	2,500	2,600	2,600	2,700
		実績	1,880	2,779	2,828	2,385	-	-
2	816 図書館管理運営事業							
	図書の貸出冊数							
	単 位 冊	目標値	130,000	130,000	140,000	140,000	140,000	140,000
		実績	132,158	143,338	144,753	133,742	-	-
3	1934 芸術祭開催事業							
	「芸術祭たきざわ」の入場者数							
	単 位 人	目標値	1,400	1,400	1,400	2,400	2,450	2,500
		実績	0	2,419	2,372	2,266	-	-
4	2070 伝統文化支援事業							
	「郷土芸能まつり」の入場者数							
	単 位 人	目標値	0	0	0	280	290	300
		実績	0	211	270	280	-	-
5	2126 文化財・天然記念物保護事業							
	指定文化財巡回・整備件数							
	単 位 件	目標値	0	0	0	15	15	15
		実績	24	17	16	16	-	-

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

施 策：04 文化に親しみ学ぶ環境の充実と文化芸術の振興

所管課長等職・氏名

文化振興課長 岡田 久美

2. 施策の実現に向けた令和 6 年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
- 郷土資料や大活字本、リクエスト図書への対応など幅広い蔵書の充実に努め、市民の調査研究の補助（レファレンスサービス）を行ったほか、図書館講座等を実施し図書館の利用促進を図りました。 - 埋蔵文化財講座や歴史講座を実施し文化財における市民理解の促進を図りました。 - 芸術文化協会と連携協力し芸術祭を開催し、市民の発表の場と芸術鑑賞の機会を提供しました。 - 郷土芸能保存団体と連携協力し郷土芸能まつりを開催し、市の伝統芸能文化の周知を図りました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6 年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 - 文化芸術関係団体の活動支援及び文化財の保護と活用 - 図書館及び埋蔵文化財センターの活用促進 【重点課題に対する達成状況】 - 芸術文化関係団体と連携しイベントを実施しました。 - 蔵書の充実や歴史体験講座等の実施を通して、学びの場として文化施設の活用促進を図りました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6 年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
- スマートフォン及び生活形態の変化による図書ネット予約数の増加 - 電子図書サービス、改正著作権法の動向 - 芸術文化協会の高齢化	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続き本施策を同一内容で行うことが必須のため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8 年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 - 図書館や埋蔵文化財センターの利用促進を図り学びの環境の充実を図ります。 - 芸術祭や郷土芸能まつりを開催し、文化芸術振興及び郷土理解の推進を図ります。 【引継課題】 - 図書館や埋蔵文化財センターの利用者数の向上 - 文化芸術や郷土芸能における各種団体への活動支援 - 指定文化財や埋蔵文化財などの文化財の管理保全	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

施 策：04 文化に親しみ学ぶ環境の充実と文化芸術の振興

所管課長等職・氏名

文化振興課長 岡田 久美

(2) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名	計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画			
	実施計画			
	149 埋蔵文化財センター管理運営事業	17,210	16,161	△6.1
	151 埋蔵文化財センター教育普及事業	9,163	9,878	7.8
	693 埋蔵文化財調査事業	426	144	△66.2
	695 移動図書館車運行事業	3,315	3,331	0.5
	816 図書館管理運営事業	45,211	47,459	5.0
	1524 視聴覚普及推進事業	162	184	13.6
	1555 読書普及推進事業	134	59	△56.0
	1934 芸術祭開催事業	2,399	2,073	△13.6
	2070 伝統文化支援事業	915	967	5.7
	2126 文化財・天然記念物保護事業	384	311	△19.0
	10468 郷土理解推進事業	54	6	△88.9

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

施 策：05 望ましい食習慣を育む学校給食の充実

所管課長等職・氏名

学校給食センター所長 村上 齊

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

調理環境の向上により、安全安心な学校給食を提供するとともに、児童生徒が心身ともに健全に発達するため、学校給食を通じて「食に関する指導」の充実を図り、望ましい食習慣の理解と実践の支援など、食育の推進を目指し、給食食材においては、地場農産物の活用に努めます。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	給食食材に占める地場農産物の使用割合							
		45	46	46	46	46	46	B	
			45.2	-	-	-	-	98.3	

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	1168 学校給食事業 食に関する指導実施回数							
	単 位 クラス	目 標 値	120	120	113	113	113	113
		実 績	88	113	123	138	-	-
2	15467 学校給食施設改善事業 調理等に影響を及ぼす故障発生割合							
	単 位 %(献立変更 日数／稼働日	目 標 値	2	2	2	2	2	2
		実 績	1	9.4	5.2	0.5	-	-
	単 位	目 標 値						
		実 績						
	単 位	目 標 値						
		実 績						
	単 位	目 標 値						
		実 績						

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

施 策：05 望ましい食習慣を育む学校給食の充実

所管課長等職・氏名

学校給食センター所長 村上 齊

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
- 安全安心な学校給食を提供するため、地場農産物の使用を推進しました。 - 学校給食を安全かつ確実に提供するため、施設設備の修繕を実施しました。 - 給食への関心や食べることへの意欲を持たせることを目的に「希望献立」を実施しました。 - 望ましい食習慣を理解することを目的に「食に関する指導」を実施しました。 - 食材料費が高騰する中でも、献立の工夫等により栄養バランスの取れた給食を提供しました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 滝沢市学校給食食材生産供給組合からの地場農産物受け入れ、食に関する指導実施、給食費収納率向上 【重点課題に対する達成状況】 - 地場農産物の受け入れは、天候不順による生育不良などで総納入量は減少しましたが、11品目の納入がありました。 - 食に関する指導については、15校、138クラスで実施しました。 - 給食費の現年分収納率は99%を下回ったため、収納率の向上に努めます。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
物価高騰により食材料費や維持管理費が上昇しています。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続き同一内容の施策の実施が必須であるため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 物価高騰による食材費高騰に加え、国における給食費の無償化の動向を踏まえ、今後の給食環境の情報を注視し、事業に取組みます。 【引継課題】 - 物価高騰により食材料費や維持管理費が上昇への対応 - 国における給食費無償化の動向への対応	

[illegible]

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：01 新たな価値を創造できる職員の育成と行政体制の構築

所管課長等職・氏名

総務課長 関村 和史

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】
「誰もが幸福を実感できる活力に満ちた地域」を実現するため、社会情勢の変化や多様化する市民の価値観に的確に対応し、地域づくりの推進を担う能力を有する職員が求められます。このことから、滝沢市人材育成基本方針に基づき、「研修制度」「人事管理」「職場環境の整備」の3つのシステムを活用しながら、職員の人材育成を進めていきます。また、職員が十分に職務にあたることができるよう、これまでの人事制度について再点検を行うとともに、快適な職場環境の形成と働き方改革を推進し、職員の就業環境の改善を進める体制を構築します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標1	職員の研修参加者数 単 位 人	786	800	805	810	815	815	A	
				855	-	-	-	-	104.9	
2	指標2	滝沢市の行政サービスは良いと感じている人の割合 単 位 %	36.8	37.8	38.8	39.8	40.8	40.8	B	
				34.4	-	-	-	-	84.3	
		単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	20 職員採用試験事務 職員採用試験第1次試験申込者 単 位 人	目 標 値	170	140	140	150	150	150
		実 績	132	111	145	110	-	-
2	2811 安全衛生管理事業 定期健康診断受診率 単 位 %	目 標 値	96	96	96	96	96	96
		実 績	99.1	98.2	98.8	98.6	-	-
3	2823 情報公開制度等関係事務 情報公開・個人情報保護審査会等の開催 単 位 回	目 標 値	3	3	2	2	2	2
		実 績	3	4	1	1	-	-
4	3041 職員研修事業 内部企画研修の実施 単 位 回	目 標 値	2	2	2	2	2	3
		実 績	6	8	8	9	-	-
5	3798 文書行政事務 例規副主任充足率 単 位 %	目 標 値	70	70	70	72	73	74
		実 績	67	74	71	73	-	-

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：01 新たな価値を創造できる職員の育成と行政体制の構築

所管課長等職・氏名

総務課長 関村 和史

2. 施策の実現に向けた令和 6 年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
- 職員採用試験の実施方法等の見直しを行い、有為な人材の確保及び適正な職員数の維持を図りました。 - 滝沢市人材育成基本方針に基づく職位に応じた内部・外部研修を実施し、職員の人材育成を図りました。 - 適正な人員配置による働きやすい職場環境の整備及び働き方改革の推進に努めました。 - 法令の制定又は改廃による例規整備を行うとともに、法制執務研修を実施し、職員の法制執務能力の向上を図りました。 - D X 推進を踏まえた効率的な文書管理の在り方等について、継続的に調査研究を進めました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6 年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 - 職員採用試験に係る受験内容等の再検討 - 適正な人員配置による働きやすい職場環境の整備と事務事業の手法等見直しも含めた時間外勤務の縮減 【重点課題に対する達成状況】 - 職員採用試験の実施方法等の見直しを行い、有為な人材の確保及び適正な職員数の維持を図りました。 - 適正な人員配置による働きやすい職場環境の整備及び働き方改革の推進に努めました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6 年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
- 少子高齢化、物価高騰など激変する環境変化（住民ニーズ） - 段階的な定年引上げ	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続きこの施策を実施することが必須のため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8 年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 - 引き続き職員採用試験の実施方法等の見直しを行い、有為な人材の確保及び適正な職員数の維持を図ります。 - 引き続き滝沢市人材育成基本方針に基づく職位に応じた内部・外部研修を実施し、職員の人材育成を図ります。 - 引き続き適正な人員配置による働きやすい職場環境の整備及び働き方改革の推進に努めます。 【引継課題】 - 職員採用試験の実施方法等の戦略的な見直しによる有為な人材の確保及び滝沢市職員定員管理計画に基づく適正な職員数の維持 - 滝沢市人材育成基本方針に基づく職位に応じた効果的な内部・外部研修の実施による職員の人材育成 - 適正な人員配置による働きやすい職場環境の整備及び働き方改革の推進による職員満足度の向上等	

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策	： ０７	新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行政経営を進める部門
施 策	： ０１	新たな価値を創造できる職員の育成と行政体制の構築

所管課長等職・氏名	総務課長 関村 和史
-----------	------------

(2) 所管実行計画事業費一覽

[illegible]

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：02 行政経営による総合計画の推進

所管課長等職・氏名

企画政策課長 杉村 英久

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

第2次滝沢市総合計画の目指す「やさしさに包まれた滝沢」の実現のため、市政経営に係る市長方針に基づく各政策・施策の展開と評価を実施するとともに、前期基本計画における重要な5つの視点である「つながる・こどもまんなか・いきいき・まなぶ・はたらく」に特に関連する重点事業を推進するため、各部門の調整・支援を行います。また、市民との対話を通じて市政への関心と参画を高めるとともに、本市を取り巻く内外の社会環境変化や市民の声を的確に捉えながら、計画の推進を図ります。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1 政策達成度(政策達成評価において【達成した】又は【概ね達成した】と評価した割合) <u>単 位</u> %	0	50	50	75	100	100	A	
			100	-	-	-	-	100.0	
2	指標 2 施策達成度(施策達成評価において【達成した】又は【概ね達成した】と評価した割合) <u>単 位</u> %	0	50	50	75	100	100	A	
			100	-	-	-	-	100.0	

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	3799 行政改革推進事業 滝沢市の行政サービスは良いと感じている人の割合							
	単 位 %	目標値	0	0	0	37.8	38.8	39.8
		実績	35	39.4	36.8	34.4	-	-
2	3837 総合計画マネジメント事業 市民アンケート調査回収率							
	単 位 %	目標値	44	45	30	30	31	32
		実績	31.9	28.6	29.3	32.4	-	-
3	20498 トップマネジメント推進事業 市長方針等を職員に伝える機会の創出							
	単 位 回	目標値	6	6	6	7	8	9
		実績	6	7	6	6	-	-
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：02 行政経営による総合計画の推進

所管課長等職・氏名

企画政策課長 杉村 英久

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
第2次滝沢市総合計画前期基本計画における「5つの重要な視点」と「7つの部門別計画」に基づく行政運営を進め、各部門における政策・施策について、一定の進展が図られました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
第2次滝沢市総合計画と市長方針に基づき、5つの重要な視点「つながる・こどもまんなか・いきいき・まなぶ・はたらく」に関連する15事業を重点事業として選定し、重点的に取り組むことで、総合計画初年度における各部門の政策・施策の推進を図りました。また、市民に対しても市政懇談会等を通じて重点事業の内容を説明しながら、市の取組に関する周知と理解促進に努めました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
本市の人口は令和2年をピークに減少し、国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、令和32年には人口44,032人になるとされています。これまでの右肩上がりの人口増加から人口減少への転換期を迎えており、また、世界的に頻発する紛争や自然災害、物価高騰やアメリカによる関税措置など、市民生活にも大きな影響を及ぼしております。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

B	必要あり
本市でも人口減少の局面を迎え、令和7年に実施される国勢調査の結果によっては、今後の市の行政運営においても様々な見直しを迫られることも想定されます。将来的な財政見通しも踏まえつつ、市民との対話によるニーズ把握と市民参画を促しながら、真に必要とされる行政サービスとは何かを常に考え、事業の選択と集中によって、第2次滝沢市総合計画前期基本計画に掲げる政策・施策を推進していく必要があります。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
令和7年の国勢調査の結果を踏まえ、人口55,500人の維持を掲げた第2次滝沢市総合計画前期基本計画における政策・施策、目標値など改めて検討する必要があります。特に人口減少対策に関することや、公共インフラの維持管理、地域づくりのあり方など、財政的観点からも議論を重ねながら第2次総合計画後期基本計画の策定も視野に検討を進める必要があります。	

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策	： ０７	新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行政経営を進める部門
施 策	： ０２	行政経営による総合計画の推進

所管課長等職・氏名	企画政策課長 杉村 英久
-----------	--------------

(2) 所管実行計画事業費一覽

[illegible]

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：03 たきざわの魅力発信による愛着づくり

所管課長等職・氏名

たきざわ魅力発信室長 杉村 英久

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

第2次滝沢市総合計画の目指す「やさしさに包まれた滝沢」の実現に向け、前期基本計画における「つながる・こどもまんなか・いきいき・まなぶ・はたらく」の5つの視点を踏まえながら、市の取組を各種媒体を通じて積極的に発信します。また、幅広い世代の市民とかかわり、対話を通してヒト・モノ・コトをつなぎ、魅力ある情報の発信によって、市への愛着醸成につなげます。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	滝沢市に愛着がある人の割合 単 位 %	68.9	70.5	72	73.5	75	75	B
				71.3	-	-	-	-	95.1

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	950 滝沢市ホームページ管理運営事業							
	普段の生活に必要な情報が伝わっていると感じている人の割合							
	単 位 %	目標値	57.5	60	50	52	53	54
		実績	43.2	45	45.4	44.3	-	-
2	1816 広報発行事業							
	広報たきざわを読んでいる人の割合							
	単 位 %	目標値	82	82	83	83.5	84	84.5
		実績	80.3	80.8	80.2	78.6	-	-
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：03 たきざわの魅力発信による愛着づくり

所管課長等職・氏名

たきざわ魅力発信室長 杉村 英久

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
「市に愛着を持っている人の割合」は71.3%（令和6年度）であり、過去4年間も概ね70%代で推移しています。令和6年12月に18年ぶりにホームページのリニューアルを行い、SNS連携などの機能も盛り込みながら、情報発信の強化に取り組みました。また、新たに無作為抽出の市民による「たきざわ自分ごと化会議」を開催し、市の情報発信のあり方について議論を重ね、会議を通じた市政への理解促進、市民参画並びに地域愛着醸成に向けた取組の嚆矢となりました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
「たきざわ魅力・情報発信方針」を策定するとともに、ホームページのリニューアルとSNS連携による市政情報と本市の魅力発信の強化に努めました。また、デジタル社会の進展と市民ニーズに対応して、広報紙や回覧物等の「地域のデジタル化」に向けた検討を自治会や関係課と行うとともに、あわせて主に高齢者を対象とした情報格差解消に向けた出前講座も実施しました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

A	社会環境変化なし
デジタル社会の急速な進展に伴い、行政サービスに対する市民のニーズも変化してきています。一部自治会では、広報紙や回覧物はホームページやスマホでの閲覧を前提とし、配布を取り止めるなど、ペーパーレス化、デジタル化に向けた取組も出てきています。一方で、紙媒体での配布を望む声も根強くあり、今はまさに過渡期であるといえます。市行政においてもこうした市民の意識の変化やニーズを的確に捉えながら、随時調査・検討する必要があります。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
本施策は、第2次滝沢市総合計画前期基本計画における展開手法である「魅力ある情報の発信」に基づくものであり、本市策を推進することが、上位方針である政策の達成に資するものであることから見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
市民ニーズや社会経済情勢を捉えながら、「たきざわ魅力・情報発信方針」に基づく取組の全庁展開と、その実施状況を踏まえた評価と見直しを毎年度行いながら、情報発信媒体の取捨選択、統合なども検討します。また、これまで市政や地域に関心や関わりのなかった方たちを掘り起こし、市を知り、理解し、ともに考えることで愛着につなげる「たきざわ自分ごと化会議」を開催し、いただいた提案を市政に活かす取組を検討します。	

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策	： ０７	新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門
施 策	： ０３	たきざわの魅力発信による愛着づくり

所管課長等職・氏名	たきざわ魅力発信室長 杉村 英久
-----------	------------------

(2) 所管実行計画事業費一覽

[illegible]

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策	： 07	新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門
施 策	： 04	デジタル社会を見据えた情報システムの構築と運用

所管課長等職・氏名	情報システム課長 鈴木 信
-----------	---------------

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする
(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】	
本市の各種情報システムは行政サービスと表裏一体であり、直接・間接的に市民生活へ影響を及ぼしています。そのため、本市のシステムについて、安定稼働、性能維持及び向上、費用対効果の追求、情報セキュリティ運用の継続的な見直しと安全確保といった、適切なシステム運用・管理を進めることにより「市民生活の堅持」に貢献し、行政サービスへの満足度と信頼性の確保を目指します。	
また、新たなデジタル技術による業務効率化や電子申請など、自治体D X推進を通して人的資源を主とする経営資源の最適化を実施し、「市民の行動を後押しできる環境整備」を目指します。その具体的な手法として、電子申請などの各分野への情報化支援、職場環境のシステム整備、システムによる業務効率化や人材育成を推進し、住民情報システム等の標準準拠システムへの更新といった、新たなデジタル社会実現に向けた環境変化に対し、柔軟に対応していきます。	

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標1 滝沢市の行政サービスは良いと感じている人の割合 単 位 %	36.8	37.8	38.8	39.8	40.8	40.8	B	
			34.4	-	-	-	-	84.3	
2	指標2 市役所の仕事は信頼できると感じている人の割合 単 位 %	46.6	47.6	48.6	49.6	50.6	50.6	B	
			47.4	-	-	-	-	93.7	

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	12984 情報システム管理事業 システムの安定稼働率（稼働実績／稼働予定時間） 単 位 %	目 標 値 実 績	100 100	100 100	100 100	100 100	100 -	100 -
2	18743 行政D X推進事業 D X導入業務 単 位 新規件数	目 標 値 実 績	0 0	0 0	0 0	3 3	3 -	3 -
	単 位	目 標 値 実 績						
	単 位	目 標 値 実 績						
	単 位	目 標 値 実 績						

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：04 デジタル社会を見据えた情報システムの構築と運用

所管課長等職・氏名

情報システム課長 鈴木 信

2. 施策の実現に向けた令和 6 年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
- 行政情報システム基盤の適正管理と円滑な運用に努めました。 - セキュリティ運用の随時見直しと安全確保を継続的に実施しました。 - 地方公共団体情報システムの標準化・共通化対応を進め、法定期限内の移行に向けて推進しました。 - 物価高騰負担軽減給付金など、期間限定の申請手続きについてスマート申請による電子申請を実施しました。 - 業務効率化を前提とした、情報システム最適化の推進と新たな I T 技術や外部資源活用の研究を進めました。また、令和 7 年度実施予定の次期行政情報システム基盤について、情報収集を継続して実施しております。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6 年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
- 地方公共団体情報システムの標準化対応を法定期限内に達成すべく、推進しました。 - D X 推進を目的としたシステム全体像のあり方を検討し、抜本的な更新方法も視野に入れた情報収集に努めました。 - 生成 A I を導入し、利用ガイドラインを制定しました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6 年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
- 情報セキュリティの重要性が増しています。 - 各種クラウドサービスの利用事例が増加しています。 - 生成 A I など、各種 A I を利用したサービスが増加しています。 - インターネット系を事務系とするネットワーク構築形態の検討・移行が増えつつあります。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
情報化の実施手法の選択肢が変化、または増加している状況と考えられ、施策の見直しは必要ないと考えます。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8 年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
- 行政情報システム基盤の大幅な更新が控えており、D X 推進の観点などから従来とは違った構築形態を考慮しつつ、機器の更新期限内に実施する必要があります。 - 地方公共団体情報システムの標準化・共通化対応を実施したことによる、効率の一時的な悪化等に対応する必要があります。	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：05 次世代につなげる財政運営

所管課長等職・氏名

財務課長 佐藤 正樹

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

将来にわたり安定した行政サービスを継続して提供していくために、財源配分の選択と集中による事務事業の見直しや未来への投資を行い、公共施設の長寿命化等の推進及び財産の売却等により公有財産を有効に活用し、健全な財政運営の保持を目指します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標1 滝沢市の行政サービスは良いと感じている人の割合 単 位 %	36.8	37.8	38.8	39.8	40.8	40.8	B	
			34.4	-	-	-	-	84.3	
2	指標2 市役所の仕事は信頼できると感じている人の割合 単 位 %	46.6	47.6	48.6	49.6	50.6	50.6	B	
			47.4	-	-	-	-	93.7	

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	5 公用車更新事業 公用車更新（購入）台数 単 位 台	目標値 実績	1 2	1 1	3 2	2 1	2 -	2 -
2	11450 庁舎等改修事業 設計又は工事施工 単 位 式	目標値 実績	1 1	1 1	1 1	1 1	1 -	1 -
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：05 次世代につなげる財政運営

所管課長等職・氏名 財務課長 佐藤 正樹

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
・社会保障費の増に加え物価高騰や人件費の増などにより歳出が拡大し、財政調整基金を取り崩しながらの財政運営となりました。 ・施設の統合や使用停止など、将来の経費削減につながる取組みがありました。 ・庁舎の老朽化に伴い、損傷の進んだ外壁及び1階トイレについて改修し、施設の長寿命化に努めました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 ・将来の経費削減や歳入増加につながる事業の検討 ・公共施設の改修・長寿命化の推進 【重点課題に対する達成状況】 ・将来の経費削減等については、施設の統合や使用停止などの取組みがありました。 ・庁舎改修を実施し、施設の利便性の向上を図るとともに長寿命化に取り組みました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
物価高騰や人件費の増が続く、歳出が拡大しています。金利も上昇していることから、今後は起債に伴う利子償還額の増が想定されます。さらには、人口の減に伴い市税や地方交付税への影響が懸念され、より一層精緻な財政見通しによる財政運営が求められます。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続きこの施策の実施が必須であるため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 庁舎改修工事については計画的に実施することとしていますが、近年において配管や照明など想定を上回る範囲で損傷が見られることから、改修箇所の優先順位を見極め柔軟に計画を見直ししながら対応する必要があります。 【引継課題】 ・設備等の損傷の影響に応じた計画的な庁舎改修工事	

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：06 適正で効率的な課税事務の推進

所管課長等職・氏名

税務課長 小林純子

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】
市政経営を支える市税の確保のため、事務の電子化による効率的な課税事務に取り組むとともに、専門性の高い人材の育成と知識の継承により公正で適正な課税を推進し、市民の信頼を確保し行政基盤の安定化を目指します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	市役所の仕事は信頼できると感じている人の割合 単 位 %	46.6	47.6	48.6	49.6	50.6	50.6	B	
				47.4	-	-	-	-	93.7	
		単 位								
		単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	7405 住民税賦課事務 地方税電子申告システムによる法人申告書受付割合							
	単 位 %	目標値	69	72	73	74	74	75
		実績	68.9	71.8	69.8	71	-	-
2	7407 固定資産税賦課事務 現況調査対象地区							
	単 位 地区数	目標値	1	1	1	1	1	1
		実績	1	1	1	1	-	-
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：06 適正で効率的な課税事務の推進

所管課長等職・氏名

税務課長 小林純子

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

A	達成した
【取組】公正・適正な課税の推進、電子化の推進とシステム標準化への計画的取り組み、内部研修の実施と外部研修の活用による専門性の高い人材の育成 【達成状況】全国的なシステム標準化への準備に加え、住民の利便性と業務効率の向上を目的とした電子的手法の検討・導入に取り組みました。また、法令や専門的知識への理解を深めるため各種研修機会を確保し職員の資質向上を図りました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
【電子化の推進】基幹業務システム標準化に向けた準備、電子申請手続きの拡大、課税情報入力時のプログラミング活用、相続権者課税及び納税承継にかかる所有者管理システムの導入などに取り組みました。 【専門性の高い人材の育成】外部研修の活用や内部研修の実施等により、適正課税に必要とされる専門的知識の習得機会を確保し職員の資質向上を図りました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
・物価、為替、株価の変動等の経済動向や、景気や政策による雇用環境の変化が、個人の所得や企業の収益、税収の確保等に影響しています。 ・生活様式の変化や利便性の享受と業務効率化を目的とした行政のデジタル化の加速により、地方税の業務においてもデジタル化への対応が求められています。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
地方税務の電子化については今後も更なる推進が見込まれ、既存の業務システムの更新や改修、電子的サービスの利用促進に向けた周知啓発などが求められます。	

[illegible]

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：07 市政経営のための確実な税財源の確保

所管課長等職・氏名

収納課長 一倉 崇晃

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】	
・口座振替、コンビニ収納及び地方税ポータルシステム（eLTAX）共通納税などの納税環境を安定的に運用し、今後も多様化する納税手段への対応等を図ることで、自主財源である市税の安定確保を目指します。	
・納付が困難な納税者に対し、適正かつ速やかな納税緩和措置や滞納処分を行うことにより税の公平性を担保し、確実な税財源の確保を目指します。	

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	一般税の収納率	97.8	98	98	98	98	98	A	
		単 位 %		98.2	-	-	-	-	100.2	
2	指標 2	目的税の収納率	86.1	87	87	87	87	87	B	
		単 位 %		86.9	-	-	-	-	99.9	
3	指標 3	市役所の仕事は信頼できると感じている人の割合	46.6	47.6	48.6	49.6	50.6	50.6	B	
		単 位 %		47.4	-	-	-	-	93.7	

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	112 徴収管理事務 一般税の徴収率							
	単 位 %	目 標 値	97.8	97.8	97.8	98	98	98
		実 績	98.6	98.6	98.4	98.2	-	-
	単 位	目 標 値						
		実 績						
	単 位	目 標 値						
		実 績						
	単 位	目 標 値						
		実 績						
	単 位	目 標 値						
		実 績						

前期基本計画 令和 6 年度 施策方針評価書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：07 市政経営のための確実な税財源の確保

所管課長等職・氏名

収納課長 一倉 崇晃

2. 施策の実現に向けた令和 6 年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

A	達成した
・ 自主財源である市税の納期内納付を定着させるために、口座振替、コンビニエンスストアでの納付、ゆうちょ銀行対応納付書及び地方税ポータルシステム（eLTAX）共通納税を利用することで、納税環境の利便性の向上に努めました。 ・ 納付が困難又は進まない納税者に対する納税緩和措置や滞納処分による税財源の確保に努めました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6 年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【重点課題】 ・ 納税しやすい環境の整備及び拡充 ・ 確実な税財源の確保に向けた徴収体制の維持、強化 【重点課題に対する達成状況】 ・ 納税環境については、地方税ポータルシステム（eLTAX）共通納税の取扱い税目追加により概ね達成しました。 ・ 一般税及び目的税の収納率については、滞納処分等により概ね達成しました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6 年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
・ 人口減少等による生産年齢人口や納税者数の減少 ・ 為替の変動や資源高による物価上昇等、経済環境の悪化	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策達成のため、引き続き本施策を同一内容で行うことが必須のため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8 年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 標準化システムの導入後においても、賦課徴収に関するシステムの適切な運用及び収納業務の業務改善に取り組みます。 【引継課題】 ・ 納税環境の拡大のほか、システムの適切な運用に努めることによる信頼性の維持。 ・ 納付が困難又は進まない納税者に対する納税緩和措置や滞納処分の早期着手による税財源の確保。	

[illegible]

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：08 市民に信頼される会計事務の実現

所管課長等職・氏名

会計課長 小笠原 直樹

1. 施策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

市民の皆様からお預かりしている公金の適切な管理と運用は、皆様からの信頼に直結するものです。その信頼に応えるため、法令等に基づく適正な会計事務を行うとともに、全職員で会計事務の知識を高め、公金管理に対する認識を共有することで不適切な会計処理を防止し、適正で迅速な予算執行をめざします。併せて、公金の安全で効率的な運用と円滑な資金調達により、安定した財源の管理に努めます。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	この施策に関わる施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	市役所の仕事は信頼できると感じている人の割合 単 位 %	46.6	47.6	48.6	49.6	50.6	50.6	B	
				47.4	-	-	-	-	93.7	
		単 位								
		単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
1	7445 会計管理事務 審査時の返却伝票削減率（審査件数に対する返却件数の割合） 単 位 %	目 標 値 実 績	7.75 5.76	7.5 5.34	7.25 7.32	7.25 7.13	7.25 -	7 -
	単 位	目 標 値 実 績						
	単 位	目 標 値 実 績						
	単 位	目 標 値 実 績						
	単 位	目 標 値 実 績						

前期基本計画 令和 6年度 施策方針評価書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：08 市民に信頼される会計事務の実現

所管課長等職・氏名

会計課長 小笠原 直樹

2. 施策の実現に向けた令和 6年度までの取組状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
- 収支の状況を捉えながら、効果的な公金の管理及び運用に努めました。 - 財務規則等に基づく適正な審査と迅速な支払に努めました。 - 公金管理に対する認識と会計事務の知識を高めるため、研修会や日常事務指導を実施しました。	

(2) 基本計画内の取組と方針のうち、令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
【令和6年度の重点事項】 - 適正な事務の維持 - 民間企業の電子取引の普及に伴う電子帳簿等への対応の研究 【令和6年度の重点事項に対する達成状況】 - 日常的事務指導のほか会計事務に関する研修会を実施しました。 - 電子請求等についての情報収集を行いました。	

3. 施策の実現に向け、令和 6年度実施後の変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
- 国内外の経済状況の先行きが不透明であり、今後、状況を機微に捉えながら、先を見据えた対応が求められています。 - 全国的に請求事務の電子化を図る企業が増加傾向にあるため、会計事務も電子化に対応していく必要があります。	

(2) 政策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
政策目標を実現するため、同一内容の基本施策の実施が必須であり、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 - 適正な会計事務の実現に向けて、引き続き研修会や日常的事務指導を実施します。 - 全国的に進む電子化への会計事務の対応のため、会計事務全般の効率化等を図る必要があります。	

政 策	： ０７	新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門
施 策	： ０８	市民に信頼される会計事務の実現

[illegible]